

# 教育に関する事務の管理及び執行の 状況の点検及び評価の結果報告書

(令和3年度対象)

令和4年8月

半田市教育委員会

# 目 次

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| はじめに                           | 1  |
| 1. 本市教育委員会における実施方法             | 2  |
| (1) 目 的                        | 2  |
| (2) 点検・評価の対象                   | 2  |
| (3) 点検・評価の構成                   | 2  |
| (4) 点検・評価の方法及び経緯               | 2  |
| (5) 議会への報告・市民への公表              | 3  |
| 2. 学識経験者による意見                  | 4  |
| 3. 施策の評価 ～ 令和3年度を振り返っての施策の評価 ～ | 6  |
| 4. 令和3年度教育委員会主要施策点検・評価表        | 12 |
| 5. 資料集                         | 32 |

## はじめに

平成19年に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され（平成20年4月1日施行）、各教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成して議会に提出、公表することとされました。

このことに基づき、市教育委員会では、平成20年12月から「教育委員会の点検・評価」を実施し、その結果に関する報告書を市議会に提出するとともに公表してきました。今回は令和3年度の主な施策・事業が着実に実施されているか、また、効果的に行われているかなどについて、教育委員会自らが点検・評価を行いました。

本報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、令和3年度の教育委員会の点検及び評価を行い、教育に関する2名の学識経験者の方々の意見をいただいで作成したものです。

### ○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

**第26条** 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 1. 本市教育委員会における実施方法

### (1) 目的

本市の教育行政の充実に資するとともに、市民への説明責任を果たすことを目的とします。

### (2) 点検・評価の対象

令和3年度に実施した教育委員会所管の主な施策・事業を対象としています。

### (3) 点検・評価の構成

- ア 令和3年度の取組状況
- イ 取組状況に関する成果、課題、自己評価
- ウ 課題への対応、今後の目標
- エ 学識経験者による外部評価

### (4) 点検・評価の方法及び経緯

- ア 教育委員会において点検・評価表を作成し、対象とした施策・事業ごとに自己評価を行うとともに、取組状況及び成果を明らかにし、課題等を分析して、今後の対応の方向性を示しました。
- イ この点検・評価について、客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方々のご意見をお聞きする機会を設け、ご意見、ご助言をいただくとともに、各施策・事業について外部評価をしていただきました。

| 氏 名                  | 所 属 等                         |
|----------------------|-------------------------------|
| 林 克 次<br>(はやし かつじ)   | 日本福祉大学 非常勤講師                  |
| 浅 田 謙 司<br>(あさだ けんじ) | 名古屋学芸大学教職課程<br>ヒューマンケア学部 特任教授 |

(敬称略)

ウ 点検・評価表の評価欄の基準内容は次のとおりです。

| 評価記号 | 評価基準   |
|------|--|
| S    | 妥当性・効率性・有効性に優れ、十分な成果が上がっている                            |
| A    | 妥当性・効率性・有効性に優れ、改善の余地はあるが成果が上がっている                      |
| B    | 成果を上げるため改善する必要がある                                      |
| C    | 成果が上がっておらず、抜本的改革が必要である<br>または、特別な事由などにより、実施することができなかった |
| D    | 成果が上がっておらず、事業の廃止検討の必要がある                               |

エ 点検・評価に関わる会議開催状況

令和4年7月14日（木） 外部有識者に事業等の取組みを説明し、意見・提言・評価をいただきました。

令和4年7月26日（火） 定例教育委員会で協議し承認を得ました。

(5) 議会への報告及び市民への公表

令和4年8月23日（火）に議会へ報告します。（議員に配布、全員協議会で説明。）その後、報告書を半田市教育委員会のホームページに掲載して、市民へ公表します。

## 2. 学識経験者による意見

点検・評価にあたり、教育に関し学識経験者の知見の活用を図るため、林克次 氏、浅田 謙司 氏よりご意見、ご助言をいただきました。主な内容は、次のとおりです。

### 【全体】

- ・オリンピックの聖火ランナーに関してスポーツと伝統文化を融合するなど、教育委員会の各課の横のつながりにより発揮できている事業が複数あり、今後も地域などとも連携した横断的な事業展開を期待したい。
- ・地域にある歴史的文化や資源を活用した柔軟な事業展開が教育委員会の風土として形成されており、今後も「人」「地域」「文化」を育てる教育行政を期待したい。

### 【学校教育課】

- ・特別な支援が必要な児童生徒を、障がいの有無や国籍の違いなどの要因にとらわれず、児童生徒一人ひとりがそれぞれ特別な存在として捉え、各事業が展開できている。
- ・いじめ不登校の児童生徒数は増えていることから、改善の必要があると評価しているが、相談員等の配置や早期発見できる体制整備など先進的な取組が行われおり、今後評価基準の検証をして欲しい。

### 【学校給食センター】

- ・異物混入をゼロにする高い志を基に、安全安心な学校給食の提供を今後も維持してもらいたい。
- ・栄養教諭による市内全小中学校で行っている食に関する指導については、地場産業の重要性を含めた食育の推進が図られており今後も継続してもらいたい。

### 【生涯学習課】

- ・コロナ禍の影響を受け中止を余儀なくされたイベントなどもある中で、これに代わるイベントを企画し実施するなど、次の手を常に検討する姿勢でこれからも取組んでもらいたい。
- ・生涯学習に「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽に触れられる機会を創出するとともに、より地域との連携が深められるよう1小学校区に1生涯学習施設の実現を目指し取組んでもらいたい。

### 【スポーツ課】

- ・成岩地区総合型地域スポーツクラブの取組みは、今般の休日の部活動の地域移行に際し先駆的なもので、その経験を活かし今後も推進してもらいたい。
- ・半田市内には様々なスポーツ施設が点在していることから、この特性や地域性などを活かし、今後ますます市民に利活用いただけるようPRしてもらいたい。

### 【図書館】

- ・今後、学校におけるG I G Aスクール構想と連携をして、子どもたちに読書に触れられる機会を創出するなど、I C T化の可能性について検証してもらいたい。
- ・今後も亀崎支所や公民館の貸出文庫の充実や、司書による出前授業などで、幅広い市民の方々にとって身近な図書館となるよう取組んでもらいたい。

### 【博物館】

- ・文化財はすべての市民の財産である基本理念を基に、教育委員会を始めとする他機関との横のつながりを広げるとともに、博物館の柔軟な利用形態で事業展開することで、博物館が市民にとって、より身近な施設となるよう今後も取組んでもらいたい。

### 【新美南吉記念館】

- ・企画展の内容について、時代背景や社会ニーズに求められている南吉像を的確に捉えられており、今後も新たな視点を取入れた企画展等を期待している。

### 3. 施策の評価 ～令和3年度を振り返っての評価～

#### 【学校教育課】

##### ■主な取組みと成果

特別な支援が必要な児童生徒に対しては、児童生徒のニーズに適切に対応するため、臨床心理士の派遣や教員研修を行ったほか、各学校が情報共有を図ることで特別支援教育への理解促進に努めた。

来日直後などで日本語がほとんど理解できない児童生徒へ対応するため、対象者の多い学校を巡回する日本語初期指導教室を開設し、初期の日本語や学校生活指導を一定期間短期集中的に行った。

医療的ケアが必要な児童生徒が地域の学校へ通えるよう、体制整備に努めた。

いじめ・不登校対策として、教育相談員を増員したほか、コミュニティーソーシャルワーカーと連携するなど、児童生徒及び保護者に対し継続的、かつ、きめ細やかな支援を行った。いじめ・不登校の件数は年々増加する傾向にあるが、小さな事案も見逃すことがないよう早期発見、早期対応に努めた。

また、学校生活支援員や特別支援学級補助員を配置し、集団生活になじめない児童への個別支援や、授業中の学級補助等を行った。

環境整備としては、施設の老朽化に対応するため、乙川中学校校舎改築工事を開始した他、校舎の外壁や軒下のコンクリート剥離、落下を防ぐため、全小中学校の外壁調査を行い、改修工事の準備を行い、児童生徒の安全に努めた。

教育ICTの環境については、機器や教員への支援体制の整備を行い、授業だけでなく、学校生活の様々な場面での活用を進めた。

##### □課題と今後の取組み

初期の日本語教育や医療的ケアが必要な児童生徒など、特別な支援を要する児童生徒が年々増加しており、支援内容も多様化していることから、在籍状況や学校事情を考慮し、人員配置や支援体制の強化を図っていく。

いじめ・不登校対策では、相談体制の強化と情報共有・連携を図り、児童生徒への早期対応を進め、一人ひとりの状況に合う対策を進める他、新たな一人を出さないための教育相談支援体制の強化を進めていく。

学習面では、これまで行ってきた教育実践にICTを最適に組み合わせることで、学習活動の一層の充実と主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善を行う。

施設面では、令和5年1月の供用開始を目指し、乙川中学校の改築工事を完遂する他、大規模な外壁工事を実施し、小中学校施設長寿命化計画に基づく、学校の安全対策に取り組んでいく。

## 【学校給食センター】

### ■主な取組みと成果

食生活を取り巻く社会環境等が変化する中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策や食中毒防止対策を徹底しながら、学校給食の安定的な提供に努めた。そうした中、食物アレルギーのある児童生徒に対しては、引き続き、学校生活管理指導表の提出義務の徹底を図るとともに、提出された児童生徒の保護者、学校関係者、及び栄養教諭が面談を行い、個別に説明や指導を行った。また、食物アレルギー対応の向上に向けた組織的な体制づくりのため、次年度の食物アレルギー対応委員会設置について、関係者と協議を進め進捗を図った。

学校給食は、安価で良質な食材の購入を心がけ、「食育月間」などの期間には、特に地産地消を推進するため、地場産物の積極的な使用に努めた。加えて、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、児童生徒に地元の食材を活用した給食を提供し、地産地消による食育の推進を図った。

学校給食センターの運営に関しては、調理業務を民間委託し、経費の削減を図るとともに、専門業者による安心安全な学校給食の提供に努めた。なお、異物混入事故については、発生の都度、原因や対策等を調理業者と協議し、再発防止に努めた結果、前年度より減少させることができた。

新学校給食センター建設事業では、現施設の老朽化への対応や最新の衛生管理基準に対応すべく、設計業務を進め、事業の進捗を図った。

### □課題と今後の取組み

今後も、食中毒の予防に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止などの衛生管理に特に留意し、安全で栄養バランスの取れたおいしい給食の提供を目指す。また、従来から課題となっている地場産物の使用割合を向上させることで、児童生徒への食育の推進を図っていく。

また、食物アレルギー対応の課題には、食物アレルギー対応委員会を設置し、組織的な対応を強化し、対応の向上に努めていく。更に、異物混入事故に対しては、調理業者との協議を通じて、対策の徹底を図り、安心安全な学校給食の提供に努めていく。

なお、新学校給食センター建設事業では、令和6年9月の供用開始に向け、詳細な図面や仕様を決定する実施設計を完成させ、着実な事業の進捗を図る。

## 【生涯学習課】

### ■主な取組みと成果

令和3年度は前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症と向き合う中、施設利用者、イベント講座の参加者の安心・安全を第一に考え、感染症対策を十分に講じた上で予定していた各種イベント・講座の実施や所管する施設の管理運営にあたった。

イベント・講座の実施に関していえば、前年度は中止とした美術展をはじめ、予定していたものの多くは感染症対策を施しながら実施できた。特に半田市美術展の開催にあたっては、新規出品者や新たな来場者の獲得も意識する中、社会包摂の視点をもったアール・ブリュット展を併催したり、来場者投票を実施したりするなど、単にコロナ禍でも実施できるイベント形態の模索にとどまらず、創意工夫を凝らした企画運営にも努めた。文化振興事業は、これまでどおり「音楽」を中心に事業を展開したが、協定を結ぶセントラル愛知交響楽団によるコンサートや小中学校でのアウトリーチ、ワークショップの他、新たに地元出身のアコーディオン奏者によるコンサートなど、セントラルとは異なるジャンルでの「音」を届ける企画も実施した。

所管する施設の管理運営面でいえば、施設利用者数等については、前年度の大きな落ち込みから回復傾向がみられた。老朽化対応としては、地区公民館の1つである岩滑公民館の改築工事が始まり、新施設の令和4年度の供用開始に向けて動き出した。

### □課題と今後の取組み

令和3年度は本市として初めて「半田市文化芸術推進計画」を策定し、今後の文化芸術施策の方向性を明確にした。計画の中では、「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽に文化芸術に触れられる、子どもの頃に多様な文化芸術に触れられる、市民が文化芸術を創り楽しむことができるといったことを基本目標として掲げ、これまで進めてきた「音楽のあるまちづくり事業」の他、「まちなかでアート事業」なども重点施策として展開していくことを位置付けた。今後この計画に基づき、これまで以上に文化芸術施策を力強く推進していきたい。

老朽化が進む各施設の長寿命化等について、地区公民館は岩滑公民館に次いで成岩公民館の改築を3か年実施計画で位置付けており、小学校敷地内（プール跡地）で建て替えを行う初めてのケース（モデルケース）として整備を進める予定としている。今後地域や関係機関と必要な調整を図り、「一小学校区一生涯学習施設」を基本とする地域に適した施設の在り方を検討していく。その他、福祉文化会館や空の科学館などは、市全体の公共施設更新計画をベースに将来の活用ビジョン等を整理しつつ、更新スケジュールを明確にしていきたい。

## 【スポーツ課】

### ■主な取組みと成果

令和3年度も前年に引き続き新型コロナウイルスの影響を受け、各種大会やイベントでも中止を余儀なくされた。その中で、東京2020オリンピック・パラリンピックに係る聖火イベントについては、コロナ禍の中、感染対策を徹底して開催することができた。オリンピック聖火リレーでは、聖火ランナーが上半田地区祭礼に使用するちんころ舟に乗船して半田運河を走行し、パラリンピック聖火フェスティバルでは半田市出身の児童文学作家である新美南吉が執筆した童話「ひとつの火」を朗読しながら聖火を採火した。さらに、開催後は聖火トーチ等の展示や記念路面サインを設置した。この聖火イベントを通じて、半田市の魅力発信とともに、市民等がスポーツを身近なものとして感じてもらう機会を創出することができた。また、総合型地域スポーツクラブと連携し、親子や高齢者向けのスポーツ教室の開催を継続的に行った。

半田市スポーツ協会をはじめ、スポーツ関係団体と連携し、コロナ禍の中、関係団体の知恵や工夫により、withコロナでのスポーツへの向き合い方を確立するよう努めた。その結果、一部の大会や教室等を開催することができ、さまざまな立場からスポーツに関わることができるよう環境整備を進めることができた。

スポーツ施設については、指定管理者に管理運営を委託し、半田市成岩地区総合型地域スポーツクラブハウス、青山記念武道館、半田福祉ふれあいプールの適正な管理運営を実施した。また、運動公園テニスコートの人工芝の全面張替とふれあいプールの熱源改修を行い、継続して快適にスポーツができる環境整備を行った。

### □課題と今後の取組み

今後予定されている中学校部活動の地域移行について、スポーツ環境の受皿を整備していくことが重要であるため、その1つとして主要な立場である総合型地域スポーツクラブの抱える課題等の解決を目指し、大学と連携して支援を行う。

また、スポーツ施設の老朽化が進んでいく中、継続して安心安全に利用できるよう、適正な維持・管理を行うとともに、利用者の声を聞きながら計画的に環境整備を行い、スポーツに触れられる機会の創出に努めていく。

さらに2026年に愛知で開催されるアジア競技大会に向けて、機運醸成を図っていく必要がある。スポーツを通じ、スポーツそのものの魅力をはじめ、半田市の魅力も発信していく等、スポーツに触れられる機会の創出により一層の工夫が必要であると認識している。スポーツ実施率の向上に向け、スポーツにおける可能性を幅広い視野で見ながら事業に取り組んでいきたい。

## 【図書館】

### ■主な取組みと成果

コロナ対策として、定員を減らしたり、開催を見送ったものもあるが、ある程度行事や講座を再開することができた。

館内においては、分類シールの一部変更、利用者検索端末での排架地図表示など、利用者の利便性向上につながるサービスの提供に努めたほか、寄付金を活用して図書の除菌機を設置し、利用者の安心につながる環境づくりを進めることができた。また、第2次半田市子ども読書活動推進計画に基づき、児童書の充実を心掛けた。

電子図書館事業では幅広い層に向けた資料を 1,000 タイトル追加購入した。昨年度末の導入から一年が経過し、3年度の貸し出し冊数は 9,466 冊と順調に経過している。

### □課題と今後の取組み

コロナ終息に向けた生活環境の変化に対応するため、資料を効率よく予約・貸出・返却できる環境づくりと、安心して参加できる図書館行事をボランティア団体と行っていくことが必要になってくる。その一環として、電子図書館の周知、資料の充実を進める。また、新たな読書推進の担い手育成に努める。

高齢者や外国籍の市民など幅広い層に図書館を利用してもらえるよう、利用案内や掲示の見直しを行う。

資料の収容スペースには限りがあることから、利用状況をみながら資料の整理を進めていくとともに、郷土資料の収集に努め、地域情報の集約場所としての機能を維持していく。あわせて、郷土資料、貴重資料のデジタル化、電子図書館での公開を検討、実施していく。

## 【博物館】

### ■主な取組みと成果

令和2年度が新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、企画展や講座等を中止、又は、変更することを余儀なくされた1年であったのに対し、令和3年度は、引き続き適切なコロナ対策を行ったうえで、参加人数の制限、開催内容の変更等により予定していた事業を進めることができた。

文化財保護では、ユネスコの無形文化遺産で、国の重要無形民俗文化財である「亀崎潮干祭の山車行事」を始めとする指定文化財の保存修理等を支援し、適切な保護を図った。また、文化財は所有者だけのものではなく、市民全体の財産であることから盗難等から保護するための補助を開始した。

旧中埜家住宅では、重要文化財としての価値を後世に向けて維持するための保存管理と、地域住民に文化財保護の大切さを伝えるための公開等活用を行った。特に、令和3年度は、大正時代をテーマにした第5回特別公開を始め、演奏会付き一般公開の初開催等、高満足度の公開となった。公開日以外も、当住宅の歴史を伝える窓装飾や参加型の外観活用を行う等、年度を通じて当住宅の認知度や理解向上をはかることができた。

企画展や博物館講座では、この地域での発生懸念されている南海トラフ巨大地震や豪雨災害などについて市民が関心をもってもらえるよう、「半田の自然災害史」や「かんたん実験で地震を学ぼう」など、地域の自然、歴史について学芸員の専門性を活かした取組みを行った。

また、ホームページを強化し、半田の特色である山車文化や旧中埜家住宅を詳細に紹介するなど、年度を通じて親しみやすい情報発信に取り組んだ。

以上の結果、年間利用者数は80,402人となり、臨時休館や人数制限を行っていない平成30年度(95,961人)の84%まで回復させることができた。

### □課題と今後の取組み

博物館は、市民が半田の自然、歴史、文化に触れ親しみ、理解を深める場であることが不変的な使命である。実際に、市民が来て、見て、体感し、感動することで、文化的教養が向上するため、体験的要素を採り入れた展示やICTを活用した展示等へのリニューアルや、分かりやすい解説、多言語化への対応などが必要となる。

また、企画展や講座については、学芸員の専門性を活かしつつ、楽しくて分かりやすいものとなるよう努め、今年度を実施した「かんたん実験で地震について学ぼう」のように、体感しながら市民自身が考え、学習できる内容を継続していく必要がある。

今後も文化財の保存継承を適切に進めるとともに、博物館や旧中埜家住宅を拠点とした、文化財の保護意識向上や半田の自然、歴史、文化への親しみと理解促進のための取組みを進める。

## 【新美南吉記念館】

### ■主な取組みと成果

企画展開催事業については、コロナ禍によるアーティスト緊急支援事業として漫画化された南吉作品を紹介した春季企画展、感染症に苦しんだ南吉の生涯と作品への影響を紹介した夏季特別展、コロナ禍で自由に旅行ができないなか、南吉の旅を通して旅行気分を味わってもらおうと企画した秋季企画展など、いずれもコロナ禍により変化した状況を捉え、時宜にかなったテーマ設定により、関心を集めることができた。

新美南吉童話賞については、応募数がコロナ一年目で大幅に伸びた令和2年度に比べ若干減らしたものの1800点の高水準を維持した。逆に減少していた市内小中学生の応募数はコロナ前に近い水準に戻り、市内からの入賞もあった。また、入選作品が入賞者の地元で報道され、新美南吉童話賞の知名度向上に寄与した。

そのほか、コロナ禍で活動を休止していた展示ガイドボランティアや読書会は、対象や会場を柔軟に変更することで再開できた。SNSや動画を活用した情報発信も定着し効果を上げている。また、半田赤レンガ建物との共通券導入、NPOごんのふるさとネットワークと協力しての童話の森の整備と活用など、他の施設・団体と連携して新美南吉記念館の魅力を向上させ、利用促進に繋げた。

施設面においても、大規模な改修が必要な事案には適切な予算化を行い、南吉生家見学者用駐車場については土地の買収に向け必要な準備を着実に進めた。

### □課題と今後の取組み

企画展開催事業は、新美南吉の魅力発信という核心を貫きながらも、時宜的な話題を捉え、南吉とその文学の魅力を毎年の企画展・特別展の内容に反映することで、来館者が何度も足を運びたい記念館となるよう、今後も充実を図る。令和4年度は、南吉が死を前にして数多くの名作を執筆した昭和17年にスポットを当てた特別展のほか、1月からは生誕110年記念事業として令和5年に特別上映するストップモーションアニメーションごんにちなんだ企画展を開催する。

新美南吉童話賞事業は、今後も自由創作部門と共にオマージュ部門の浸透を図り、南吉作品の普及と顕彰に繋げる。令和5年の新美南吉生誕110年にむけて応募意欲を刺激するような募集要項の見直しを図ると共に、第一次・第二次審査員ともに将来に向け持続的な審査体制の確立に努める。

各種行事については、コロナ禍においても必要な感染対策をとりながら平常に戻すよう努める。令和5年の生誕110年事業については、市民、団体、学校、企業等の参加を促進し、市民が新美南吉に関心を持ち、誇りを持って情報発信できる環境づくりに繋げる。

また、施設の老朽化により漏水が多くなってきているほか、電気設備などの更新時期も迫っているため、計画的な修繕と更新に向け、長期計画での事業費計上について要望していく。

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

【教育委員会の活動状況】

| 中項目                  | 小項目             | 令和3年度に取り組んだ内容・成果、課題・問題点及び自己評価 |   |  | 今後の取り組み・目標   | 外部評価 |    |
|----------------------|-----------------|-------------------------------|---|--|--|------|----|
|                      |                 | 評価                            | 主な取組内容・成果   | 課題・問題点   |  | 林    | 浅田 |
| 教育委員会の機能を<br>充実・強化する | 1 委員会会議の状況      | A                             | <p>1. 開催状況<br/>毎月1回の定例会及び必要に応じて臨時会を開催し、付議案件を審議、議決した。会議の開催日時や会議録については、ホームページで公開している。<br/>定例会 12回 臨時会 1回</p> <p>2. 審議状況<br/>半田市教育長に対する事務委任規則第2条の規定に基づき、議決事項を合計10件審議した。主なものは次のとおり。<br/>(1) 令和4年度使用中学校教科用図書採択について<br/>(2) 令和4年度半田市の教育目標について<br/>(3) 令和3年度教職員定期人事異動について</p> <p>3. その他<br/>教育委員会の点検・評価の実施としては、令和3年7月13日に実施し、外部評価委員から意見をいただいた。その後、令和3年8月に開催した幹部会議及び市議会全員協議会において報告した。</p> | <p>1. 教育委員会の取り組み等について、分かりやすく周知することが求められる。</p> <p>2. 円滑に会議が進行するよう、報告事項などは簡潔に説明するとともに、提示する資料をスリム化等できるよう運用の見直しが必要。</p> <p>3. 定例教育委員会の議事録をわかりやすく、かつ、遅滞のないよう公開するため、事務処理の効率化が必要。</p> | <p>1. 開催日時の告知、会議録作成等において市民に分かりやすい工夫を行う。</p> <p>2. 各課等が確実に実行できるよう、統一的な運用のルール化を図る。</p> <p>3. 議事録作成にあたり、音声文字化する新たなシステムなど試行するなど、より効率的な事務処理を目指す。</p>  | A    | A  |
|                      | 2 教育委員の活動に関すること | A                             | <p>1. 研修会・行事等への参加状況について<br/>教育を取り巻く状況やコロナ禍での教育活動の在り方について学校長等と新型コロナウイルス感染症対策を行い、連絡会や意見交換会を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、出席予定の研修会や行事は中止となった。</p> <p>2. 学校・園巡回について<br/>新型コロナウイルス感染症拡大状況を考慮し、小学校・中学校・幼稚園及びならわ学園分校に対し、例年実施する学校訪問ではなく、規模を縮小した学校巡回を実施した。</p>  | <p>研修会等に参加して幅広い見識を養う必要があるが、コロナ禍により当初予定された研修会等が中止となり、新たな知識を補完する機会が少なくなった。<br/>本市の教育を取り巻く環境を正しく理解するため、関係団体との意見交換をする必要がある。</p>  | <p>1. 新型コロナウイルス感染症対策に配慮しつつ、開催される教育関係の研修会への参加や、意見交換等を行い、他地域の行政教育について学ぶとともに本市の教育政策に生かしていく。</p> <p>2. 関係者から教育に関する意見をいただき、今後の教育施策を進める上での参考にする。</p> <p>3. 学校・園訪問を実施することにより、教育委員が学校・園の取り組みについて知り、学校における相互理解を深めていく。</p> | A    | A  |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|                     |                        |          |  |  |   |          |          |
|---------------------|------------------------|----------|--|--|---|----------|----------|
| <p>地域に根ざした学校づくり</p> | <p>3 学校運営協議会に関すること</p> | <p>A</p> | <p>1. コミュニティ・スクール活動の更なる充実と活性化を図るため、令和3年度も提案事業の募集を行うことにより、保護者、地域及び学校が情報を共有し、協力して子どもを育てる仕組みづくりを進めた。<br/>【応募数】6校（うち、4校に助成）<br/>2. 保護者等への理解を深めるため、リーフレットを作成し啓発に努めた。<br/>3. コロナ禍における各校の取り組み状況の情報共有を図るため、学校運営協議会の事務局、地域代表による連絡会を1回、情報交換会議を1回開催した。（情報交換会は2回予定していたが、コロナ禍の影響で1回を急遽中止した）各校ごとに活動状況報告を行い、情報共有に努めた。</p> | <p>学校内の新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに、地域住民等の理解を得て、更なる活動推進を図ることが必要である。また、コロナ禍のため、予定されていた活動の急な変更に伴い、協力者の日程が合わなくなることがあるため、十分な連絡調整が求められる。<br/>関係者や特定の協力者により協議会が運営されており、協力者の新たな広がりをいかに作るかが課題である。</p> | <p>令和4年度も提案事業の募集を行い、コミュニティ・スクールの活動の更なる活性化を図るとともに、新たに教育委員会ホームページにおいてもコミュニティ・スクール紹介を行い、保護者や地域住民の理解促進に繋げる。<br/>また、学校運営に関し学校運営協議会委員とともに議論することにより、さらなる学校運営の充実を図るとともに、各校の学校運営協議会が地域に根ざした組織となるよう活動支援を継続して行う。</p> | <p>A</p> | <p>A</p> |
|---------------------|------------------------|----------|--|--|---|----------|----------|

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

【学力向上への取組み】

| 中項目         | 小項目                | 担当課   | 令和3年度に取り組んだ内容・成果、課題・問題点及び自己評価 |   |   | 今後の取組み・目標  | 外部評価 |    |
|-------------|--------------------|-------|-------------------------------|---|---|--|------|----|
|             |                    |       | 評価                            | 主な取組内容・成果   | 課題・問題点  |  | 林    | 浅田 |
| 特別支援教育を充実する | 4 特別支援教育推進事業       | 学校教育課 | A                             | <p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒のニーズに適切に対応するため、臨床心理士の派遣や教員研修を行い、保護者や教員の特別支援教育への理解促進に努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大のため今年度も説明会や福祉系事業所の見学は中止となったが、各学校が情報共有を図ることで特別支援教育への理解促進に努めた。</p>               | <p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒への早期支援。</p> <p>外国籍児童生徒の特別支援に対する理解。</p> <p>障がいの多様化に伴う、教職員への指導方法に関する支援、情報提供。</p> <p>通級指導希望者は多いが、現状では希望者全てに対応できていない。</p> <p>医療的ケアが必要な児童生徒が地域の学校で教育を受けることができる環境を整備する必要がある。</p> | <p>対象児童生徒への適切な支援が、少しでも早い時期からできるように校内支援体制の強化を図る。</p> <p>ふれあい協議会や各種研修会にて、効果的な研修を実施し、支援の充実を図る。</p> <p>通級指導担当教員の増員を愛知県に働きかける。</p> <p>医療的ケア児の受け入れのために学校環境や看護師等の支援体制を整備する。</p> | A    | S  |
|             | 5 就学就園指導事業         | 学校教育課 | A                             | <p>発達に障がいがある、あるいはその傾向のある児童生徒、及び幼児に対して適切な就学（就園）指導と教育的支援を行うため、教育支援委員会を8月・11月に合計3回、幼児教育支援委員会を1月に1回開催した。その後、判定の結果を保護者に伝え、適切な就学・就園指導、相談を行った。</p>                                       | <p>就学（就園）指導の必要な児童生徒及び幼児の早期からの適切な把握と相談による保護者の理解促進。</p>   | <p>児童生徒、園児の状況を適切に把握するため、早い段階から学校や園と情報共有を図る。また保護者に的確な就学（就園）指導を実施するため、必要に応じた個別面談や学校・園見学を実施する。</p>  | A    | A  |
| キャリア教育を推進する | 6 キャリア教育推進事業       | 学校教育課 | A                             | <p>子どもたち一人一人が目的意識をもって自分らしい生き方をするために、必要な能力や態度を育むキャリア教育を推進している。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度も例年行われていた行事や、中学校区ごとに行う幼保小中懇談会等は中止となったが、各学校ではキャリア教育の一環として、将来の自分について話し合ったり、発表等を行った。</p> | <p>集まることができない状況に備えて、オンライン会議等を用いて、異校種でも密な情報共有を行える方法を検討する。</p>  | <p>子どもたちが将来への夢や希望を持ち、学習意欲を高めることができるように、幼児期から中学校3年生までの12年間を通した一貫的な教育プログラム「幼保小中一貫教育 HANDA プラン」に基づいた教育活動を継続して実施していく。</p>  | A    | A  |
| 国際理解教育を充実する | 7 外国語指導助手（ALT）配置事業 | 学校教育課 | A                             | <p>外国語指導助手（ALT6名）を配置し、正しい英語の発音と生きた文法表現を用いた英語教育を実施し、聴く力や表現する力等総合的に英語能力を高める活動を実施した。</p> <p>（小学校）6時間/日<br/>（中学校）6時間/日</p>  | <p>外国語活動から英語科へスムーズにつながるよう連携が必要である。</p>  | <p>英語部会等で情報交換や授業研究を実施することで、教員がそれぞれの状況を知り、連携を深める。</p>   | A    | A  |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|                 |                |       |   |   |  |  |   |   |
|-----------------|----------------|-------|---|---|--|--|---|---|
| 国際化に対応した教育を支援する | 8 外国人生活支援事業    | 学校教育課 | A | <p>初期の日本語及び学校生活適応能力をつけることが必要な児童生徒のため、新たに日本語初期指導教室を拠点校に設置し、3か月間での短期集中指導を行った。</p> <p>外国人児童生徒の多い学校を拠点校として、外国人生活支援員を巡回派遣し、日本語指導及び学校生活への適応を支援した。</p> <p>外国人児童生徒が他の児童生徒と同じように学校生活を送れるよう、保護者宛て文書の翻訳や就学手続・懇談時の通訳により、本人及び保護者と学校の連絡を支援した。</p> | <p>外国人児童生徒の散在化と多言語化に伴い、通訳・翻訳のための更なる人材確保が必要。</p> <p>初期指導教室の適正な設置校の選定及び入室対象者の優先順位を検討する必要がある。</p> <p>設置校以外の学校からの送迎方法や通えない対象者への対応。</p> | <p>人材確保のため外国人教育に係る各方面へ協力を依頼する。</p> <p>限られた人員のなかで効率的に支援するため、類似の連絡文書については各学校が情報を共有し、統一して使用するなど工夫する。</p> <p>日本語初期指導教室の拡充及び設置校へ通えない対象者へのタブレット端末を用いたオンライン指導体制の構築。</p>                 | S | A |
| 情報環境を整備する       | 9 小中学校情報機器整備事業 | 学校教育課 | A | <p>GIGA スクール構想により導入したタブレットを効果的に活用するため、ICT 支援員を派遣し、教職員の活用スキル向上に努めた。</p> <p>タブレットを家庭学習でも使用していくため、インターネット環境がない家庭にモバイル Wi-Fi ルータを貸与した。</p>  | <p>整備された端末を有効活用するため、教育活動だけでなく、教職員の業務軽減にも繋げていく必要がある。</p> <p>個人情報の取り扱い等のネットモラルの育成。</p>   | <p>整備した機器やソフトの効率的な活用について引き続き研究するとともに、教員間の活用レベルの格差をなくすため、校内研修やサポート体制の拡充を図る。また、児童生徒のネットモラルの育成に努めていく。</p> <p>デジタル教科書の導入等についても他の自治体の動向を注視し、検討を重ねていく。</p>                             | S | A |
| 体験的学習を充実する      | 10 中学校野外活動推進事業 | 学校教育課 | A | <p>新型コロナウイルス感染症拡大のため、当初 9 月に予定していた野外活動は延期し、各中学校ごとに時期や行き先を変更して実施した。</p> <p>なお、例年中学校 1 年生で実施していたが、昨年度中止したため、今年度からは中学校 2 年生で実施している。</p> <p>・期 間 令和 3 年 10 月 7 日～4 年 3 月 28 日</p> <p>・場 所 愛知県旭高原自然の家、美浜自然の家等</p> <p>・参加者 児童 949 人</p>   | <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けるため、計画の見直しや中止の判断が難しい。</p> <p>実施時期により、活動内容を考慮する必要があり、活動地の天候等、学校間での情報共有が重要である。</p>                              | <p>令和 4 年度については、全ての中学校が「愛知県旭高原自然の家（豊田市）」での実施予定となる。自然環境の中での活動を通して、環境保全の大切さや、チームワークの大切さを体験し、心身の健全な育成を目指す目的から、感染状況を踏まえて、できる限り実施していく。</p>  | A | A |
| 体験的学習を充実する      | 11 小学校野外活動推進事業 | 学校教育課 | A | <p>小学校 5 年生の児童を対象に野外活動を実施し、集団生活による協調性、公衆道徳を身につけることができた。</p> <p>・期 間 令和 3 年 8 月 17 日～28 日</p> <p>・場 所 愛知県美浜自然の家</p> <p>・参加者 児童 1089 人</p>  | <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けるため、計画の見直しや中止の判断が難しい。</p> <p>実施時期により、活動内容を考慮する必要があり、活動地の天候等、学校間での情報共有が重要である。</p>                              | <p>令和 4 年度については、さくら小学校のみ「愛知県美浜自然の家（美浜町）」、その他の 12 小学校は「愛知県野外教育センター（岡崎市）」での実施予定となる。日常生活とは異なる環境での集団生活を通して、主体的に計画・行動するとともに、協調性・公衆道徳を身につけ、心身の健全な成長を目指す目的から、感染状況を踏まえて、できる限り実施していく。</p> | A | A |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|                 |    |                      |       |   |   |  |   |   |   |
|-----------------|----|----------------------|-------|---|---|--|---|---|---|
| 保護者への扶助・補助を充実する | 12 | 小中学校要・準要保護児童生徒就学奨励事業 | 学校教育課 | A | 生活保護家庭又は生活が困窮している家庭（要保護・準要保護家庭）の児童生徒に対し、就学に必要な経済的援助（学用品費・修学旅行費・給食費・医療費・キャンプ参加費）を行い、保護者の負担軽減、教育の機会均等に努めた。<br>(小学校)<br>・要保護児童数 16人<br>・準要保護児童数 652人<br>(中学校)<br>・要保護生徒数 8人<br>・準要保護生徒数 394人 | 適正な就学援助のため、支援を必要とする世帯への制度周知に努めるとともに、支給内容や認定基準の見直し等を行っていくことが必要である。      | 援助が必要と認められる世帯に対して、必要な時期に必要な援助を実施し、教育の機会均等に努める。                        | A | A |
|                 | 13 | 保護者負担軽減事業            | 学校教育課 | A | 小中学校児童生徒の各種検査の実施や各教科の副教材である副読本等を購入した。   | 見直しは保護者負担の増加につながるため、慎重な判断が必要である。                                       |   | A | A |
|                 | 14 | 私立幼稚園関係事業            | 学校教育課 | A | 低所得世帯および多子世帯の負担軽減を図るため、私立幼稚園に通園する園児の給食に係る費用のうち、おかず等に当たる副食材料費について、月額 4,500 円を上限に補助した。<br>・対象者 57人  | 保護者に対しては園を通じて案内を行っているが、補助要件に該当しない方の申請や、該当するにもかかわらず申請しない方がいる。           |   | A | A |
|                 | 15 | 私立高等学校授業料補助事業        | 学校教育課 | B | 私立高等学校等に在籍している生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、年額 11,000 円を上限に補助した。<br>・対象者 92人  | 令和2年度の国、県の制度改正により補助対象世帯が拡充され、近年授業料が実質無償となる世帯が増加したことから、制度の在り方を見直す必要がある。 | 授業料補助に対する保護者負担軽減について、一定の成果が達成されたことから、より就学が困難な対象者を支援するための新しい補助制度を検討する。 | A | B |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

【学校の規律や安全性向上への取組み】

| 中項目          | 小項目           | 担当課   | 令和3年度に取り組んだ内容・成果、課題・問題点及び自己評価 |  |  | 今後の取り組み・目標  | 外部評価 |    |
|--------------|---------------|-------|-------------------------------|--|--|---|------|----|
|              |               |       | 評価                            | 主な取組内容・成果  | 課題・問題点   |   | 林    | 浅田 |
| 学校施設の整備を促進する | 16 学校施設等の整備状況 | 学校教育課 | A                             | <p>【乙川中学校改築事業】</p> <p>令和2年度に業務委託した実施設計を基に、建築工事を始め遅滞なく着工することができた。</p> <p>建築工事 2,585,000,000円(628,155,000円)<br/>                     電気設備工事 292,600,000円(10,533,000円)<br/>                     衛生設備工事 192,500,000円(30,318,000円)<br/>                     空調設備工事 253,000,000円(11,385,000円)<br/>                     工事管理業務 66,000,000円(11,286,000円)<br/>                     全体事業費(令和3年度支払額)</p> <p>【小中学校外壁改修工事】</p> <p>外壁の崩落防止のため緊急的な工事として、令和4年3月補正予算にて計上し速やかに着手することができた。各事業費は以下のとおり。</p> <p>半田小学校 12,430,000円<br/>                     岩滑小学校 29,480,000円<br/>                     雁宿小学校 30,954,000円<br/>                     乙川小学校 29,150,000円<br/>                     有脇小学校 15,653,000円<br/>                     成岩小学校 23,980,000円<br/>                     板山小学校 25,289,000円<br/>                     亀崎中学校 25,289,000円<br/>                     青山中学校 32,010,000円</p> | <p>二か年に渡る工期が必要な大規模な建設工事となるが、生徒や教員、地域住民の安全を確保するとともに、学校運営に支障をきたさないよう綿密な工程管理が必要となる。</p> <p>授業を始めとする学校運営において、児童生徒、教員への影響を考えると、夏季休暇などに工事を実施することが望ましい。</p> <p>当該工事では特に危険な箇所を中心に改修するもので、外壁崩落の要因となる雨漏りを抑制する工事が必要である。</p> | <p>請負業者は、安全で学校運営に支障なく、かつ、遅滞なく完了できるよう、高い技術力と経験に基づいたノウハウを有した事業者として共同企業体(JV)とした。今後は令和5年1月の供用開始に向け、市、請負事業者、学校と意見交換や協議を重ね適宜進めていく。</p> <p>当該工事に至る経緯として、青山中学校で大きく外壁が崩落したため、児童生徒、教員の命を守るため緊急措置として、予算計上後速やかに工事に着手した。今後は、何かあってから改修するだけでなく、外壁崩落等の予防するための工事を計画的に取り入れる必要がある。</p> | A    | A  |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|                |                |       |   |   |  |  |   |   |
|----------------|----------------|-------|---|---|--|--|---|---|
|                |                |       |   | <p>【幼稚園、小学校、中学校小規模工事】</p> <p>子どもたちの安心安全な学習環境を堅持できるよう、不具合などあった場合は速やかに修繕等行うことができた。各事業費は以下のとおり</p> <p>幼稚園 3,962,750 円<br/>                 小学校 20,794,327 円<br/>                 中学校 18,439,740 円</p>  | <p>施設の老朽化から各校からの要望が相次いでいる。</p>   | <p>子ども達の安全確保を第一に速やかに修繕する一方で、限られた予算で各校のバランスなど考慮する必要もあることから、要望事項に対する優先度などの確に判断する。</p>  |   |   |
| 豊かな心を育む教育を充実する | 17 いじめ・不登校対策事業 | 学校教育課 | B | <p>1. スクールカウンセラー（SC）を中学校に6人、小学校に4人派遣し、児童生徒及び保護者の相談活動と、教師への助言などの活動により、児童生徒の心の安定と自立に努めた。原則、県派遣のカウンセラーについては、分校を含め各中学校区に1名配置し、小中学校連携として同じ担当のカウンセラーで相談を受けられる体制としている。</p> <p>2. スクールソーシャルワーカー（SSW）を1人配置し、家庭環境に問題のあるケースについて、面談や家庭訪問を通して、福祉的な観点から助言を行った。</p> <p>3. 適応指導教室を1か所増設し、2か所としたことで、学校への復帰を目指す利用者が増加した。</p> <p>4. 中学校5校、小学校2校に心の教室相談員を配置し、児童生徒の相談を受けた。</p> <p>5. 教育相談員を1名増員し5名体制での積極的なアプローチにより、相談件数が増加し、早期発見・早期対応ができた。</p> | <p>SCやSSWの活動時間が限られているため、継続的な支援が十分できていない。</p> <p>不登校児童生徒の適応指導教室での指導が、学校への復帰にうまくつながらない。</p> <p>適応指導教室にも参加できない児童生徒への支援が十分できていない。</p> <p>タブレットを活用した支援等の新しい支援体制を増やししながら、児童生徒一人ひとりに合った自立支援を図っていく必要がある。</p> | <p>小中学校におけるケース会議（サポートメンバー会議）の開催を推進し、学校における問題解決を積極的に支援する。</p> <p>SSWと協力して、家庭、児童・生徒と普段の学校生活から関わりを持つようして問題解決へ繋げる。</p> <p>校内情報交換会へのSCやSSW、その他支援者の参加を促進し、情報共有を図る。</p> <p>学校と教育相談員が協力して、不登校児童生徒へのアプローチを行い、学校復帰に向けた支援を行う。</p> <p>一人ひとりの状況や性格など、相性の合う解決法を用意するため、今後も相談体制の充実を図る。</p> | A | A |
|                | 18 学校生活支援事業    | 学校教育課 | A | <p>集団生活になじめない児童への個別支援や、授業中の学級補助等を行うため、小学校に学校生活支援員を39名、中学校に中学校支援員を15名、特別支援学級補助員16名を配置し、児童生徒の心の安定や円滑な学級運営に努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策における分散学習等のため、臨時的に支援員を増員した。</p>  | <p>支援が必要な児童生徒が増え、支援員数と支援時間が不足している。</p> <p>人員配置の基準がない。</p> <p>コロナ対応のための臨時的支援員をいつまで採用するか。</p>  | <p>支援員と学校、担任の連携を強化し、効率的な支援を行う。</p> <p>適正な学級運営が行えるよう支援員等の配置基準を設ける。</p>  | A | S |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|                |                   |          |   |  |  |  |   |   |
|----------------|-------------------|----------|---|--|--|--|---|---|
|                | 19 新美南吉学習推進事業     | 学校教育課    | A | 半田の自然や風土、親子や人と動物との触れあいなどを感性豊かに表現し、人としての生き方を考えさせてくれる郷土の童話作家、新美南吉の作品やその人となりに触れ、人としての根っこを育てる教育を推進している。  | 全国に知られる新美南吉文学への愛着を高め、ふるさと半田への誇りを育むことが求められる。  | 令和4年度からは、すべての小学校の3年生が新美南吉記念館を訪問し、郷土理解や郷土愛を深める。<br>また、副読本や出前講座等を利用し、子どもたちが新美南吉に触れる機会を増やし、引き続き南吉学習を推進していく。   | S | S |
|                | 20 学校給食センター管理運営事業 | 学校給食センター | A | 給食従事者の検便の定期実施、食材・水質検査等各種検査の実施により、食中毒の予防に努めた。また、調理場の害虫駆除を施行するとともに、老朽化した施設・設備の維持管理に努め、環境衛生の向上に努めた。<br>その結果、食中毒など重大な事故もなく、安心・安全な学校給食の安定的な提供ができた。  | 衛生管理の徹底を常に心がけ、食中毒の発生防止に努めているが、現センターは施設が古く、学校給食衛生管理基準を満たしていない。主に建物構造に起因する問題であり、抜本的対策として建替えが必要である。また、老朽化に伴う、修繕箇所は年々、増加している。<br>第1センター（昭和45年開設）<br>第2センター（昭和51年開設）                                    | 給食の提供には、「食中毒の危険と隣り合わせである」ということを常に意識し、従前より実施している衛生管理を徹底することで、食中毒の発生を防止し、安心・安全な学校給食の提供に努めていく。加えて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策も徹底していく。また、引き続き、適切な施設・設備の維持管理に努めていく。                             | A | A |
| 食を通じた教育活動を推進する | 21 学校給食管理事務       | 学校給食センター | A | 学校での栄養指導等の実施については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しつつ、タブレットの活用も図りながら、各小中学校で実施した。しかし、試食会や夏休みの親子料理教室の開催は、引き続き、実施できなかった。そのため、夏休みに家庭で調理体験ができるよう夏休み料理教室動画を作成し、ホームページに掲載することで、学校給食への理解の浸透を図った。<br>また、食物アレルギー対応の向上と組織的な対応の向上を図るため、食物アレルギー対応委員会の設置に向け、関係者と協議を進め、次年度より設置することになった。 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点や学校におけるICTの進展により、食育の方法について、引き続き見直しを図る必要がある。<br>また、食物アレルギーについては、児童生徒一人ひとりのアレルギー原因物質が異なるため、大量調理を行う学校給食では、対応が難しい。更には、老朽化した現施設では、限られた対応しかできず、アレルギー対応食を調理するための専用スペースも確保できない状況である。 | アレルギーの有無に関わらず多くの児童生徒が食べることができるよう、引き続きアレルギーが少ない献立を増やしていく必要がある。また、献立に含まれるアレルギー物質を保護者にわかりやすく情報提供することで、アレルギー事故の防止を図っていく。<br>更には、アレルギー専門医と連携し、食物アレルギーへの組織的な対応を強化するため、食物アレルギー対応委員会を設置していく。 | A | S |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|  |                  |          |   |  |   |  |   |   |
|--|------------------|----------|---|--|---|--|---|---|
|  | 22 学校給食調理委託事業    | 学校給食センター | B | <p>年間 1,855 千食の給食を二つのセンターから提供し、バランスのとれた栄養ある食事によって、児童生徒の健康の増進と体位の向上を図り、心身の健全な育成に寄与した。</p> <p>委託業者には、衛生管理等の指導を徹底し、異物混入事故の都度、原因や対策を協議してきたことで、件数は昨年度より減少した。施設・設備面の老朽化が進んでおり、環境面での課題はあるが、引き続き、委託事業者への指導を徹底し、再発の防止を図っていく。</p>  | <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を図る中、委託業務従事者への衛生管理や安全確保に関しては、状況に合せた見直しが必要となっている。また、異物混入防止について、対策の強化が必要となっている。</p>     | <p>委託業者との継続的な協議を行い、調理業務における衛生管理上の注意事項等の徹底や異物混入事故防止対策を行い、引き続き安心安全な給食を提供していく。また、今後、新学校給食センター建設後の調理体制について、詳細な協議を行っていく。</p>                            | A | A |
|  | 23 学校給食食材購入事業    | 学校給食センター | A | <p>保護者負担の給食材料費による給食物資の購入にあたっては、見積り合わせにより、安価でかつ安心安全なものの選定に努めた。そうした中、食育の観点から地産地消を推進しており、給食物資の地産地消率は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した地元食材の使用や、見積り合わせ時の産地指定品目の見直しなどにより、前年度より向上した。引き続き地元産食材の使用に努め、地産地消を推進する。</p> <p>また、引き続き、多くの方に学校給食に関心を持ってもらえるようホームページの給食レシピを定期的に更新するようにした。</p> | <p>給食物資については、価格や栄養バランスなども考慮しつつ、安心・安全な地元産食材を選定していく必要があるため、いかに購入できるか流通実態等を研究する必要性がある。</p>                       | <p>受益者（保護者）負担と給食材料費のバランスを保ちつつも、学校給食における食育の観点から地産地消を積極的に取り組み、引き続き児童生徒への食育の推進に努めていく。また、学校給食週間等でより多くの地元食材を使用することに加え、産地指定品目を増加させるなど、地産地消率を向上させていく。</p> | A | A |
|  | 24 新学校給食センター建設事業 | 学校給食センター | A | <p>新学校給食センター建設事業では、前年度に策定した基本計画を基に、基本設計を実施し、その後、建設のために必要となる詳細な図面や仕様、設計金額等を決定する実施設計に着手した。</p>   | <p>現在の雇用情勢や物価上昇傾向などから建設費用の増加が懸念される中、更に世界情勢の影響による建築資材の調達に影響が生じないか憂慮される。また、建設工期に余裕がないため、進捗管理を適切に行っていく必要がある。</p> | <p>新学校給食センターの建設工事に向け、実施設計を完了させ、具体的な工事内容や工事費を定め、令和6年9月の供用開始ができるよう、進捗を図っていく。</p>   | A | A |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

【生涯学習向上への取組み】

| 中項目                 | 小項目             | 担当課   | 令和3年度に取り組んだ内容・成果、課題・問題点及び自己評価 |   |  | 今後の取組み・目標  | 外部評価 |    |
|---------------------|-----------------|-------|-------------------------------|---|--|--|------|----|
|                     |                 |       | 評価                            | 主な取組内容・成果   | 課題・問題点   |  | 林    | 浅田 |
| 家庭・地域の教育力を向上する      | 25 明るい青少年都市推進事業 | 生涯学習課 | B                             | <p>前年度同様、新型コロナウイルスの影響で街頭啓発活動などは実施に至らなかったが、少年指導員による市内巡回補導や「子ども 110 番の家」制度に協力いただく家庭や施設等との情報共有・情報交換には継続的に取り組むことができた。</p> <p>また、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症による活動の規模縮小等が見受けられたが、少年を守る会をはじめ、青少年健全育成事業を展開する各種団体等に対しては補助金を交付し、その活動を支援できた。</p> | <p>青少年の行動パターンや社会情勢が変化していること、地域における個別防犯パトロールが充実してきていることなどから、令和3年度をもって中学校区単位で存在していた少年を守る会が発展的に解消することとなった。これにより、これまで会が担ってきた役割を学校や地域とともに整理し、場合によってはその受け皿を考えていく必要がある。</p> | <p>少年指導員による市内巡回補導や「子ども 110 番の家」制度を中心に地域や関係機関・団体と連携して青少年の健全育成事業を展開していく。</p> <p>また、これまで少年を守る会が担ってきた役割の受け皿となる地域や関係団体などに対しては、青少年健全育成活動補助金を通してその活動を支援していく。</p>                  | A    | A  |
|                     | 26 成人式運営事業      | 生涯学習課 | A                             | <p>前年度に引き続き、例年とは異なる午前・午後の2部制、式典時間の短縮等の形で、新成人による実行委員会が主体となった成人式を開催することができた。</p> <p>例年課題としていた会場敷地内での飲酒、長時間にわたる滞留などについても来館時の積極的な注意喚起や時間を決めた上での退館誘導等により回避することができた。</p>  | <p>会場敷地内での飲酒や長時間にわたる滞留などへの対処は今後も取り組むべき課題としてとらえている。</p> <p>なお、令和4年度以降は成人年齢が18歳となるが、本市は成人式に代わる「二十歳の集い」を開催する予定としており、その内容や開催方法を早急に煮詰めていく必要がある。</p>                       | <p>成人式同様に希望者を中心とした実行委員会形式で二十歳の集いの開催運営を予定している。他市町の動向を注視しながら、実行委員会への参加希望者とともに本市独自の二十歳の集いの在り方を模索していく。</p>   | S    | A  |
| 生涯学習活動・地域活動の環境を充実する | 27 社会教育審議会の審議状況 | 生涯学習課 | A                             | <p>令和3年度は愛知県社会教育委員連絡協議会主催の各種会議や研修会が、オンラインで開催（前年度は中止）されることになったため、参加環境を整えた上で社会教育委員に積極的な出席を求め、社会教育分野の見識を深める機会を確保することができた。</p> <p>社会教育審議会では、本市として初めての策定となる「半田市文化芸術推進計画」の案について議論を交わし、計画策定の一端を担うことができた。</p>                           | <p>社会情勢や環境の変化等により市民のニーズは多様化しており、こうしたことを踏まえた教育施策の展開が求められている。各種計画に基づいて本市が現在取り組んでいる社会教育関連事業の内容や進捗を社会教育審議会などの場で検証していく必要がある。</p>  | <p>これまで本市の生涯学習事業の推進にあたり大きな役割を果たしてきた生涯学習推進協議会の廃止に伴い、協議会が担ってきた役割を令和4年度以降社会教育審議会に移管統合することにした。こうした経緯も踏まえ、社会教育審議会において生涯学習推進計画や文化芸術推進計画といった各種計画に基づく社会教育施策全体の事業検証や進捗管理を行っていく。</p> | A    | A  |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|                     |                 |       |   |  |  |   |   |   |
|---------------------|-----------------|-------|---|--|--|---|---|---|
| 生涯学習活動・地域活動の環境を充実する | 28 生涯学習推進事業     | 生涯学習課 | B | <p>まなびとゼミの講座開設件数は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた前年度に比べて増加させることができた。また、ゲストティーチャーの活躍の場を充実させるため、既存のまなびとゼミにとどまらず、美術展での体験講座や文化振興事業における各種イベント等で積極的な活用を図ることができた。</p> <p>なお前年度中止とした子ども科学体験教室は事前申込制にするなど開催方法の見直しを図り、新型コロナウイルス感染症対策を万全にした上で2年ぶりに実施することができた。</p>    | <p>ゲストティーチャーの活躍の場の充足は引き続きの課題ととらえている他、まなびとゼミについては、単に教えたい人とまなびたい人のマッチングのみならず、まなびたい人のニーズにあった魅力ある内容のラインナップを準備していく必要性もある。</p>   | <p>ゲストティーチャーの活躍の場を広げていくことやまなびたい人の選択肢を広げていくことを意識し、在宅でも受講可能なオンライン講座の開設支援など、学べる環境の多様化を推進していく。</p>  | A | A |
|                     | 29 公民館管理運営事業    | 生涯学習課 | B | <p>新型コロナウイルス感染症の影響で開館時間の短縮など、施設の利用制限などを行ったこともあり、稼働率、ふれあい事業参加者数は前年度に引き続き例年の状況を下回った。その中でも、ふれあい事業の企画運営にあたっては子どもから大人まで参加できる内容にするなど工夫を凝らし、若い世代の公民館活動への参加促進を図った。</p> <p>老朽化した施設の更新については、新岩滑公民館の建設に着工するとともに、3か年実施計画において次に手掛ける成岩公民館の改築事業を計上することができた。</p> | <p>ふれあい事業の企画内容に工夫を加えるなどしているが、依然として地区公民館の利用者の固定化、高齢化の課題解決にはいたっていない。</p> <p>また、老朽化した地区公民館の長寿命化（改築等）事業を順次3か年実施計画に計上しているが、14館ある地区公民館全ての改築を終えるまでには時間を要することから、改築までの間、全体をどのように維持・管理していくかを検討していく必要がある。</p> | <p>地域住民が気軽に足を運べる公民館づくりを念頭に、公民館ごとに地域の特色を活かした幅広い年齢層向けの事業を展開する。</p> <p>施設の長寿命化に関しては、1小学校区1生涯学習施設を基本とした再整備を基本とし、地域の生涯学習とコミュニティ活動の拠点となるよう、地域の意向等を踏まえた整備を図っていく。</p> | A | B |
|                     | 30 福祉文化会館管理運営事業 | 生涯学習課 | B | <p>全国的に新型コロナウイルス感染拡大がみられたが、施設利用者には感染症予防対策に協力いただき、安心・安全に利用できる施設の管理運営に努めることができた。</p> <p>また、施設の老朽化に伴う空調機や照明灯などの設備修繕を適切に行い、より快適な利用環境の整備を図ることができた。</p>  | <p>福祉文化会館は開館後、30年以上経過しており、計画的かつ大規模な施設改修を行う必要がある。また、備品や設備も利用者のニーズに対応する必要がある。</p>  | <p>令和2年度に策定した半田市福祉文化会館長寿命化計画に基づき、予防保全による施設改修を行い、計画的な修繕により施設の長寿命化を図るとともに、計画的な利用環境の整備により、利用者の利便性の向上を図る。</p>   | A | A |
|                     | 31 文化芸術振興事業     | 生涯学習課 | A | <p>1. 【音楽文化振興事業】大規模コンサートは開催直前に緊急事態宣言が発令されたため、やむなく中止したが、ビギクラはんだ等の人気講座や教育的効果が高い小中学校、幼稚園・保育園・こども園でのアウトリーチ、ワークショップは予定通り実施できた。また、普段コンサートや演奏会への参加をためらう乳幼児をもつ親子向けの畳でコンサートや小さなコンサートも実施し、音楽に親しみきっかけを幅広い世代の市民に提供できた。</p> <p>2. 【文化振興事業】本市として初めて文化芸術推進計</p> | <p>1. 「音楽のあるまちづくり」を念頭に、まちなかで気軽に音楽に触れられる事業を充実させていく必要がある。また、セントラル愛知との協定による事業だけではなく、異なるジャンルの音楽に触れることができる事業や市内で活躍するアーティストによるコンサートなど幅広い世代の参加が期待できる事業展開を検討する必要がある。</p> <p>2. 令和3年度に策定した半田市文</p>          | <p>1. 大ホールでの大規模コンサートではなく、普段の何気ない生活の中で音楽に触れられる、また幼少期や普段音楽に関わる機会のない市民に音楽を届けられる、そんなイベントや事業の充実を図っていく。</p> <p>2. 誰でもいつでもどこでも文化芸術に触</p>                             | S | S |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|                         |    |                         |       |   |  |  |   |   |   |
|-------------------------|----|-------------------------|-------|---|--|--|---|---|---|
| 生涯学習活動・地域活動<br>の環境を充実する |    |                         |       | 画を策定し、令和4年度以降の文化芸術施策の方向性を明確にすることができた。事業の実施面では、海外アーティストの招へいを伴う愛知県芸術劇場との共催事業（ファミリープログラム）は中止せざるを得なかったが、地元出身アーティストによるアコーディオンコンサートやまちなか de アートなどは予定どおり実施することができ、市民が気軽に文化芸術に触れられる機会を提供することができた。<br>3. 【美術展開催事業】令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策を施して実施するとともに、社会包摂の視点を持ったアールブリュット展の併催など新たな試みにも取り組むことができた。 | 化芸術推進計画に基づき、文化芸術に係る施策展開について改めて整理する必要がある。<br>3. 引き続き、出品者の高齢化・固定化と来場者数、出品点数の停滞に対処するための改善策を検討する必要がある。   | れられるよう、まちなか de アートを中心に、市内各所で各種イベント・事業を展開していく。<br>3. 美術展の併催事業として始めたアール・ブリュット展や会期中のワークショップ、来場者投票の実施など、伝統ある美術展に新たな要素を取り入れた、持続可能な美術展の形を模索していく。 |   |   |   |
|                         | 32 | 空の科学館・体育館<br>管理運営事業     | 生涯学習課 | B   | 新型コロナウイルス感染症の拡大と収束が繰り返される中、参加者の安心・安全を第一に考え、予定していたイベントを中止することもあったが、冬の企画展で体育館の備品を使用しスポーツ科学をテーマに様々な器具を使って体験型展示を開催するなど、指定管理者として工夫を凝らしながら施設の管理運営を行った。なお、天体観察会「星見会」のチラシの配布先の拡大等にも努めた結果、プラネタリウム投影観覧者数は前々年度並みまで回復をみせた。 | 新規来館者を得るための事業実施や利用者ニーズへの対応について、今後も継続的に取り組む必要がある。<br>施設の老朽化に対しては、将来的な施設の活用ビジョン等を整理しつつ計画的な修繕等を施し、利用者にとって安全・安心な施設としていく必要がある。                  | 令和3年度で現指定管理者の指定期間が満了となったため、次期（令和4年度～令和8年度）指定管理者を公募した結果、引き続き現指定管理者が施設の管理運営を行うことになった。指定管理者とともにこれまでの実績（ノウハウ）をもとに、施設をより魅力あるものとしていくための事業展開を図っていく。                    | A | A |
|                         | 33 | 乙川交流センターニ<br>コパール管理運営事業 | 生涯学習課 | B   | 新型コロナウイルス感染症の影響により前年度は利用人数が大きく落ち込んだが、令和3年度は多目的ホールに限れば、前々年度の利用者数を上回る利用があった。   | 今後も、安心・安全に利用できる施設として適切な管理運営に努めるとともに、快適に利用できるよう経年劣化等に合わせて必要な修繕や備品の更新等を検討していく必要がある。  | 地域住民の生涯学習の活動拠点及び住民相互の交流の場とするため、引き続き乙川スポーツクラブと地元区長会と連携した共催事業を行い、施設の利用促進を図る。また、施設利用者が安全、快適に利用できるように管理運営に努める。  | A | B |
| スポーツ施設の安心・安全<br>な管理運営   | 34 | 青山記念武道館管<br>理運営事業       | スポーツ課 | B   | 青山記念武道館は「指定管理制度」を導入しており、利用者に近い立場でサービスの向上や、施設のより効率的な運営を行っている。<br>令和3年度は、次の5年間の指定管理者の選定を実施した。公募を行い選定委員会で審査、議会で議決され、新たな指定管理者を決定した。<br>コロナ対策として、引き続き、大型モニター検温機の設置、道場の畳の消毒など感染防止対策を実施し、大きな感染もなく、運営することができた。         | 新型コロナウイルスの感染対策として、休館や時短営業を行うことで、施設から感染者を出すことが無く安心安全な運営に努めることができた。しかし、コロナ禍において、利用者数が減少したため、次年度以降は、新規利用者の確保や利用者の満足度向上を目指し、利用者数の増加を促す。        | 利用者数増加のために、指定管理事業者と定期的に打合せを行い、従来の武道場としての利用方法だけではなく、柔術など新しいスポーツや、会議室の空きを利用した書道、絵画展などのスポーツ以外にも施設の利用が可能であることを広く啓発していく。また、新たな体験講座やイベントを実施し、コロナ前の利用者数に回復させることを目標とする。 | A | A |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|  |                          |       |   |  |   |  |   |   |
|--|--------------------------|-------|---|--|---|--|---|---|
|  | 35 半田福祉ふれあいプール管理運営事業     | スポーツ課 | B | <p>半田福祉ふれあいプールは、「指定管理者制度」を導入しており、利用者に近い立場でサービスの向上や、施設のより効率的な運営を行っている。</p> <p>令和3年度は、次の5年間の指定管理者の選定を実施した。公募を行い選定委員会で審査、議会で議決され、新たな指定管理者を決定した。</p> <p>コロナ対策として、引き続き、入場制限、ロッカールームの消毒など感染防止対策を実施し、大きな感染もなく、運営することができた。</p>   | <p>新型コロナウイルスの感染対策として、休館や施設利用者の把握を行うことで、施設から感染者を出すことが無く安心安全な運営に努めることができた。しかし、コロナ禍において、利用者数が減少したため、次年度以降は新規利用者の確保や利用者の満足度向上を目指し、利用者数の増加を促す。</p> | <p>利用者数増加のために、指定管理事業者と定期的に打合せを行い、各種教室、クリスマス企画、幼児プール体験等のイベントの充実を図る。また、託児スペースの設置や無料 Wifi スポットの設置等プール以外でも、利用者の満足度向上を図り、コロナ前の利用者数に回復させることを目標とする。</p> | A | A |
|  | 36 半田福祉ふれあいプール改修事業       | スポーツ課 | B | <p>クリーンセンターが令和4年度から武豊町へ移転することに伴い熱源の供給が受けられなくなるため、1月～3月に新たに都市ガスを熱源とした施設へと改修を行なった。改修工事については、計画的に実施できたため、令和4年4月からの熱源の変更に問題なく移行することができた。</p>   | <p>令和3年度は、1月～3月まで大規模修繕（プール熱源ボイラー等設備改修工事）により休館となった。</p> <p>施設の老朽化により、ろ過器や流水ポンプ等プールの運営に不可欠な装置が対応年数を過ぎているため、優先順位を決め、計画的に施設修繕を行う必要がある。</p>        | <p>施設の老朽化による修繕を計画的に行い、繁忙期を避けた工事期間の調整や利用者に対する休館情報の周知を的確に行うことで、利用者に影響が少ない運営に努めていく。</p>   | A | B |
|  | 37 半田運動公園改修事業            | スポーツ課 | B | <p>運動公園内テニスコートの人工芝全面張替を行い、場所によりボールの跳ね返り方が異なる、剥がれて躓く等の問題を解消した。</p> <p>また、熱中症対策や安心して快適にテニスコートを利用できるよう老朽化したクラブハウスのエアコンの更新を行った。</p>  | <p>共用開始から20年以上が経過しているため、施設のあらゆる箇所が老朽化しており、利用者が安全に安心して利用できるよう修繕などを行う必要がある。</p>   | <p>令和2年度に策定した「半田運動公園施設長寿命化計画」と利用者ニーズを基に、遊具やスポーツ施設の修繕または更新を計画的に進めてゆく。</p>   | A | B |
|  | 38 総合型地域スポーツクラブハウス管理運営事業 | スポーツ課 | B | <p>半田市成岩地区総合型地域スポーツクラブハウスは「指定管理者制度」を導入しており、令和3年4月1日から令和6年3月31日の3年間、特定非営利活動法人ソシオ成岩スポーツクラブが指定管理者として、総合型地域スポーツクラブの活動拠点となり、地域住民やクラブ会員等の健康増進・地域振興などを推進している。</p> <p>令和3年度においては新型コロナウイルスの影響により、都度利用規制を行い感染拡大防止に努めた。</p> <p>担当者会議 毎月実施<br/>出席者 指定管理者、スポーツ課<br/>指定管理者を指導、監督し、利用状況、施設状況等の把握、施設の維持管理を行った。</p> | <p>施設竣工からまもなく20年を迎えるため、施設の備品や設備等の経年劣化による修繕箇所が増加している。利用者のニーズにも対応しながら、継続的に利用しやすい環境を提供していく必要がある。</p>   | <p>令和4年度に大規模改修工事（鉄骨・外壁の塗装及び浴場ろ過装置のタンク交換）を行い、利用者にとって安心安全で快適な環境を提供する。</p>  | A | A |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|                         |    |                      |           |   |  |   |  |   |   |
|-------------------------|----|----------------------|-----------|---|--|---|--|---|---|
| スポーツの普及振興を図る            | 39 | スポーツ競技大会等<br>出場激励金   | スポーツ<br>課 | B | <p>スポーツ競技の振興を図るとともに、半田市の知名度を高めることを目的として、スポーツ競技の全国大会等に出場する者に激励金を支給している。</p> <p>令和3年度は個人33名、団体2件に対し、計230,000円を支給した。</p> <p>併せて、市長表敬訪問の様子を市ホームページに掲載するとともに報道機関に情報提供を行い、新聞に掲載されることで出場者を激励した。</p>   | <p>激励金の申請者が毎年固定されている傾向にあるため、本制度が浸透していない可能性がある。</p>  | <p>広報活動に力を入れるため、生涯学習課と連携し、市内高等学校等に案内し、新規申請者の増加を図り、スポーツ人口の獲得を目指す。</p>   | A | A |
|                         | 40 | 半田市スポーツ推進<br>審議会     | スポーツ<br>課 | B | <p>市民が生涯にわたって豊かなスポーツライフが送れるように、スポーツ推進に関する事項を調査審議し、建議するため、スポーツ団体関係者や教育関係者などを委員として開催している。</p> <p>令和3年度開催 3回</p> <p>令和3年度においては、文部科学省による学校の働き方改革を踏まえた部活動改革として、部活動を段階的に地域へ移行する方針が示されたことを受け、特にスポーツに係る部分について「中学校部活動の地域移行に関する課題・意見の集約について」を審議会において取りまとめ、半田市教育委員会へ報告した。</p> | <p>スポーツ環境の変化に対応するため、今後の社会情勢を見据えたスポーツ施策の展開が必要になってくる。中でも、休日の中学校部活動の地域移行への取組は大きな課題となるため、本審議会においても、慎重かつ迅速に審議・建議していく必要がある。</p>                               | <p>スポーツ庁の提言では、令和5年度から令和7年度の間、休日の中学校部活動地域移行に対応する受け皿等の整備が求められている。</p> <p>本審議会においては、スポーツ関係者をはじめとした様々な有識者より委員が構成されているため、議論を通じ、助言や意見をしながら、今後の対応を見定めていく。</p> | A | A |
|                         | 41 | オリンピック・パラリンピック<br>事業 | スポーツ<br>課 | A | <p>聖火イベントについては、コロナ禍の中、感染対策を徹底して開催することができた。オリンピック聖火リレーでは、聖火ランナーが上半田地区祭礼に使用するちんころ舟に乗船して半田運河を走行し、パラリンピック聖火フェスティバルでは半田市出身の児童文学作家である新美南吉が執筆した童話「ひとつの火」を朗読しながら聖火を採火した。さらに、開催後は聖火トーチ等の展示や記念路面サインを設置した。この聖火イベントを通じて、半田市の魅力発信とともに、市民等がスポーツを身近なものとして感じてもらった機会を創出した。</p>      | <p>東京2020オリンピック・パラリンピックが終了し、今後は2026年に愛知で開催されるアジア競技大会が控えている。今後、アジア競技大会に向けても機運醸成を図っていく必要があり、スポーツを通じて、半田市の魅力を発信するなど、スポーツに触れられる機会の創出に、より一層の工夫が必要になってくる。</p> | <p>東京2020オリンピック・パラリンピックは終了したが、2026年に愛知県で開催されるアジア競技大会においても、半田市の魅力を発信し、市民等も参加できるイベント等を開催する等、引き続きスポーツに触れられる機会の創出に努める。</p>                                 | S | S |
| 生涯学習活動・地域活動の<br>環境を充実する | 42 | 学校体育施設開放<br>事業       | スポーツ<br>課 | B | <p>身近な場所でスポーツ活動の場を提供できるようにすべての小中学校体育館と運動場、中学校の柔剣道場と夜間照明施設を解放した。プールについては新型コロナウイルスの影響等により、令和2年度に引き続き全学校開放中止となった。</p>   | <p>各施設で、設備や備品等の老朽化、劣化が進んでいるため、計画的・効率的な修繕を行う必要がある。</p>   | <p>近くで定期的に利用できるスポーツ環境を提供することで、地域のスポーツ活動の活性化を図り、スポーツ人口を獲得するとともに、総合型地域スポーツクラブの活動拠点として利用促進を図る。</p>  | B | A |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|          |                 |     |   |   |   |   |   |   |
|----------|-----------------|-----|---|---|---|---|---|---|
| 文化財を保護する | 43 文化財保護事業      | 博物館 | B | <p>文化財専門委員会を定期的に開催し、文化財の保存継承方法や候補物件についての専門的な助言を得るなど、適切な運営を行うことができた。</p> <p>また、地域に点在する文化財の現状を把握し、大池古窯の清掃を始め、高札の更新や新設、文化財カードの配付を行った。</p> <p>文化財よもやま話は、人数制限・消毒・換気等の徹底により、コロナ禍でも開催可能な手法を取り入れて実施した。</p>    | <p>文化財の価値や魅力への理解、愛着は、見て、感じることで育まれるため、コロナ禍でも実施可能な方法で情報を発信し続けていくことが必要である。</p>   | <p>文化財の保護には、市民が半田の歴史・文化に誇りと愛着を持ち、保存継承の必要性について理解してもらうことが重要である。</p> <p>半田の各種文化・文化財について、親しみやすい内容での講座を行うとともに、ホームページを活用した情報発信にも取り組んでいく。</p> <p>また、引き続き有形・無形文化財および伝統文化、民俗芸能の保存継承を担う団体への補助をしていくことで、半田の文化を保護していく。</p> | A | A |
|          | 44 旧中埜家住宅保存管理事業 | 博物館 | A | <p>令和3年度は、大正時代をテーマにした第5回特別公開を始め、演奏会付きの一般公開、市内家政専門学校と協働した刺し子講座、外観を活かした活用等を行った。公開等活用では、ウィズコロナを意識しながら、内容の拡充を図ることができた。</p> <p>また、感染予防期間中においてもホームページでの情報発信や参加型の外観活用を行い、年度を通じて当住宅の認知度や保護意識の向上を図ることができた。</p> | <p>当住宅を後世へ継承するためには、今後も適切な保存修理等と建物の保存に配慮した活用を効果的且つ継続的に行う必要がある。</p>   | <p>今後も重要文化財としての価値を後世に向けて維持するため、建物の保存管理を行っていく。あわせて、文化財保護の大切さを人々に伝えるため、特別公開を始めとした公開等活用を行い、「重要文化財旧中埜家住宅における保存活用の基本方針（令和2年3月策定）」をもとに、保存活用の充実を図っていく。</p>   | A | A |
|          | 45 山車ガイドブック作成事業 | 博物館 | B | <p>令和3年度は、ガイドブックに掲載する山車31輛の写真撮影する予定であったが、新型コロナウイルスの収束が見られず、山車の組上げを行わない組が多くあり、当初の予定どおりの撮影を行うことができなかった。</p>   | <p>撮影には、山車の組上げ、曳き廻し、方向転換等を山車組関係者に行ってもらうことが必要であり、人手が確保できる祭礼前の組上げ、祭礼後の解体時等限られたタイミングしか撮影の機会がない。</p> <p>また、祭礼が同じ日程に重なり、組上げ、解体自体も重なることから、撮影の機会が限られることにもなる。天候やコロナ禍のように山車組や市では変えようのない事態が発生すると撮影の機会が無くなってしまう。</p> | <p>第9回はんだ山車まつりが令和4年度から令和5年度に延期となったため、山車の撮影を期限ギリギリまで行い、最新の情報を反映させたガイドブックを作成することで、半田の誇る山車文化の発信を行う。</p> <p>また、カメラマンを複数確保するなど急なスケジュール変更にも撮影が可能となるよう準備を行うとともに、次回ガイドブックの作成に向けた、掲載内容、手段等の見直しについて検討を行う。</p>           | B | A |
|          | 46 旧中埜家住宅保存活用事業 | 博物館 | B | <p>令和3年度は、旧中埜家住宅のさらなる活用の一つとして外観を活かした活用を行うため、当住宅の歴史を伝えるイラストカーテン及び子ども向けリーフレットのデータ制作を行った。地域住民に歴史ある建物であることの認知度向上が図られたとともに、子どもから大人まで、当住宅の歴史をわかりやすく伝えることができるようになった。</p>                                     | <p>当住宅は、様々な制約により、多人数の受け入れや長期間の公開が困難であり、公開時期が限られることになるが、地域住民や子どもたちに対して、認知度や関心を高める必要がある。</p>  | <p>重要文化財旧中埜家住宅の後世への継承という大きな目的を達成するため、今後も「重要文化財旧中埜家住宅における保存活用の基本方針（令和2年3月策定）」をもとに、建物の保存に必要な修理と整備、さらなる活用のために必要な整備を行っていく。</p>  | A | A |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|           |                 |     |   |   |   |   |   |   |
|-----------|-----------------|-----|---|---|---|---|---|---|
|           | 47 文化財保存修理等補助事業 | 博物館 | C | <p>所有者への過度な負担を軽減し、文化財の適切な保存継承が図られるよう、防犯設備の設置に対する補助を新たに開始した。</p> <p>しかしながら、その一方で、既存の保存修理補助事業では、所有者と定期的な情報共有を図っていたにも関わらず、コロナ禍で修理が予定どおり進まず、補助申請を取り下げるケースがあったなど十分な支援を行うことができなかった。</p>                             | <p>文化財の保存修理を請け負える業者の数が限られ、その多くが県外の者であるため、コロナ等で移動が制限されると、修理・監理の進捗に大きく影響してしまう。また、他者と修理業者の取り合いも発生し、適切な時期に保存修理ができない可能性がある。</p>                                | <p>コロナ禍でも文化財の保存修理が適切に行われるよう、所有者との連携、情報共有をこれまで以上に強化し、国や県、信頼と実績のある修理業者からの最新かつ有益な情報を得て、これらを所有者に効果的に提供することで、文化財の絶え間のない保存継承に取り組む。</p>  | B | B |
| 読書活動を充実する | 48 図書館一般事務      | 図書館 | B | <p>定員を減らしたり開催を見送ったものもあるが、コロナ対策を取りながら行事や講座等がある程度再開することができた。</p>  | <p>今後、with コロナからコロナ終息に向け、どの事業に重点を置き、どのように事業を進めていくかを再検討する必要がある。</p> <p>また、幅広い世代、障がいの有無、国籍の違いなど多様なニーズに対応できるよう、情報収集・情報発信に努め、誰もが気軽に読書に親しめる環境づくりを進める必要がある。</p> | <p>コロナ終息に伴う生活環境の変化に対応するとともに、多くの人々が安心して参加できる図書館行事をボランティア団体と協働で開催するほか、ボランティア養成講座を実施し、新たな読書推進の担い手の育成に努める。</p> <p>また、やさしい日本語を取り入れた案内等を作成し、外国籍市民を含め多くの住民に図書館を利用してもらえるような取組をしていく。</p> <p>子ども読書活動推進計画に基づき、乳幼児期から発達段階に応じた読書支援を行い、読書好きの子どもを増やしていく。</p>       | A | A |
|           | 49 図書館資料整備事業    | 図書館 | B | <p>分類シールの一部変更、利用者検索端末での排架地図表示等、利用者の利便性向上につながるサービスの提供に努めた。第2次半田市子ども読書活動推進計画に基づき、調べものに役立つ本や、古くなった良書の買い替えなど、児童書の充実を心掛けた。</p> <p>電子図書館については、幅広い層に対応するため1,000タイトルを追加購入した。3年度は9,466冊の貸出があり、利用者のニーズに対応できていると考える。</p> | <p>図書資料の利用をいかに増やしていくかが課題であり、本の予約・貸出・返却が効率よくできるような環境づくりを進める必要がある。</p> <p>電子図書館の周知により利用を増やすほか、ICTを活用した方策を検討していく必要がある。</p>                                   | <p>利用者のニーズに合った図書資料を整備するとともに、郷土資料の収集に努める。また、電子書籍の利用拡大、所蔵する貴重資料のデジタル化など、紙媒体・電子媒体双方での情報発信を目指す。</p> <p>障がいのある方、高齢者、外国籍の市民、貧困家庭等にも配慮し、広い視野から読書の機会を拡充することができるよう、他課とも連携しながら図書館資料の利用促進を図っていく。</p> <p>電子図書館にデジタル化した資料を公開できる機能があり、半田らしい特色のある資料の電子化を進めていく。</p> | A | A |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|                 |                   |         |   |  |   |   |   |   |
|-----------------|-------------------|---------|---|--|---|---|---|---|
| 博物館等の内容や運営を充実する | 50 博物館一般事務        | 博物館     | B | <p>コロナ対策として講座参加人数を減らしたため、参加人数は一昨年度より減少することになったが、「かんたん実験で地震について学ぼう」という講座を新たに開設し、参加者各々が実験を進めながら地震のしくみを学ぶというこれまでとは違った体験をしてもらうことができた。</p>  | <p>申し込みを抽選にしたことで、多くの申し込みがありながら参加ができない方が大勢いたので、今後は人数を調整し、効率の良い抽選のしくみに変えていく必要がある。</p>                   | <p>学芸員の専門分野を活かした講座を続けていながら、従来の内容の見直しや、新たな講座を追加していくことでこれまで博物館に来たことがない方々にも興味関心を持ってもらい、さらなる入館者数の増加に努める。</p> <p>また、収蔵資料の整理及び調査研究を進め、常設展示の内容を更新し充実させることで、さらに魅力ある博物館づくりを推進していく。</p> | A | A |
|                 | 51 図書館、博物館施設等改修事業 | 博物館     | B | <p>老朽化し故障の危険性があった自動火災報知設備、非常放送設備の更新を行った。</p> <p>機器の更新により、新型コロナウイルスの注意喚起や、閉館前の事前アナウンス等を自動で実施できるようになり、正確な時刻での案内、聞き取りやすいアナウンスなど市民の利便性の向上が図られただけでなく、設備の修理や動作等を行っていた職員の負担を軽減することもできた。</p> | <p>依然として多くの設備の更新が必要な状況となっている。</p>   | <p>整備した機器等が長期にわたり正常な状態を維持できるよう点検を実施するとともに、従事する職員が、平時、有事を問わず適切に使用できるよう、教育、訓練を定期的に行う。</p> <p>また、負担軽減を図ることができた職員の労力を活用し、施設の更なる改善やサービス向上に取り組む。</p>                                | A | B |
|                 | 52 新美南吉記念館一般事務    | 新美南吉記念館 | A | <p>コロナ禍にあっても、展示ガイドボランティアや読書会は対象や会場を柔軟に変更することで再開できた。SNS や動画を活用した情報発信も定着し効果を上げている。また、半田赤レンガ建物との共通券導入、NPOごんのふるさとネットワークと協力しての童話の森の整備と活用など、他の施設・団体と連携して新美南吉記念館の魅力を向上させ、利用促進に繋げた。</p>      | <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度に引き続き、生誕祭・貝殻忌などの記念行事が人を集める形では開催できなかった。また、来館者における市民割合が低いことが引き続きの課題である。</p> | <p>新美南吉やその文学に親しみ、理解を深めてもらうため、各種行事の充実を図ると共に、南吉をテーマにした市民協働を進める。令和5年の生誕110年事業については、市民、団体、学校、企業等の参加を促進し、市民が新美南吉に関心を持ち、誇りを持って情報発信できる環境づくりに繋げる。</p>                                 | A | S |
|                 | 53 新美南吉記念館施設管理事業  | 新美南吉記念館 | B | <p>来館者の方々に、安全、快適に観覧いただくため、施設設備の必要な点検・修繕を実施し、適正な維持管理に努めた。大規模な改修が必要な事案には適切な予算化を行った。南吉生家見学者用駐車場については土地の買収に向け必要な準備を着実に進めた。</p>   | <p>施設の老朽化により漏水が多くなってきているほか、電気設備などの更新時期が迫っているため、計画的に修繕及び更新をする必要がある。</p>                                | <p>令和4年度は老朽化した天窓と生家外壁の改修、展示室の一部リニューアルを行う。その後も漏水対策工事や各設備類の更新など多額の維持管理費用がかかるため、長期計画での事業費計上について要望していく。</p>   | A | A |
| 特別展や企画展を充実する    | 54 新美南吉童話賞事業      | 新美南吉記念館 | A | <p>応募数については、コロナ一年目で大幅に伸びた令和2年度に比べ若干減らしたものの1800点の高水準を維持した。逆に減少していた市内小中学生の応募数はコロナ前に近い水準に戻り、市内からの入賞もあった。入賞作品が入賞者の地元で報道され、新美南吉童話賞の知名度向上に寄与した。</p>  | <p>第一次審査員の確保について、近年の働き方改革の影響で現役教員の辞退者が多く、引き受け手の確保が継続して課題となっている。</p>                                   | <p>令和5年の南吉生誕110年に向け、応募意欲を刺激するような募集要項の見直しを図る。今後も自由創作部門と共にオマージュ部門の浸透を図り、南吉作品の普及と顕彰に繋げる。第一次・第二次審査員ともに、将来に向け持続的な審査体制の確立に努める。</p>  | S | S |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|              |            |         |   |  |   |   |   |   |
|--------------|------------|---------|---|--|---|---|---|---|
| 特別展や企画展を充実する | 55 企画展開催事業 | 博物館     | B | 企画展「写真で見る半田の自然災害史」は、多くの来館者から、当時の記録写真や関係資料から地域の災害史を知ることのできる良い企画だったとの意見を頂戴するなど、大変好評だった。展示準備で多くの写真資料をデータ化して整理・分類したほか、展示を見た複数の学校関係者から出前講座の依頼があるなど、企画展の開催が資料整理や教育普及事業にもつながった。   | 何れの展示でも解説パネルやキャプションが難しい・分かりづらいという意見があった。展示解説を子ども向けと大人向けで使い分けるなど、より分かりやすい展示に改善する必要がある。<br>また、館藏品展や常設展示の内容を充実させるため、収蔵資料の整理や調査研究を積極的に進めていく必要がある。 | 引き続き、地域博物館の特性と学芸員の専門性を活かし、資料を通じて地域の自然や歴史、民俗、芸術等について学ぶ機会を提供していく。展示の内容を充実させるとともに、講演会や博物館講座などの関連イベントを充実させることで来館者の興味関心を高め、生涯学習の推進と来館者の増加を図る。<br>また、収蔵資料の整理や調査研究を進め、その成果を展示に反映させていく。 | A | A |
|              |            | 新美南吉記念館 | A | 春季企画展「三浦よし木 漫画『花をうめる』原画展」では、コロナ禍によるアーティスト緊急支援事業として漫画化された南吉作品をいち早く紹介した。夏季特別展「コロナ禍に南吉を読む」では、感染症に苦しんだ南吉の生涯と作品への影響を紹介し、コロナ禍ならではのテーマ設定でマスコミにも取り上げられた。秋季企画展「南吉の旅」は、コロナ禍で自由に旅行ができないなか、南吉の旅を通して旅行気分を味わってもらうことをコンセプトに開催した。いずれもコロナ禍により変化した状況を捉え、時宜に合ったテーマ設定により、関心を集めることができた。 | 新美南吉の魅力発信という核心を貫きながらも、時宜的な話題を捉え、南吉及びその文学の魅力を毎年の企画展・特別展の内容に反映することで、来館者が何度も足を運びたいくなる記念館となるよう、今後も充実を図る。  | 令和4年度は、童話「一枚の葉書」を通して南吉のプロレタリア文学への関心と教育観を紹介する企画展、南吉が死を前にして数多くの名作を執筆した昭和17年にスポットを当てる特別展、生誕110年を記念して「ストップモーションアニメごん」の魅力を紹介する企画展を開催し、南吉の多様な魅力を発信する。                                 | S | S |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

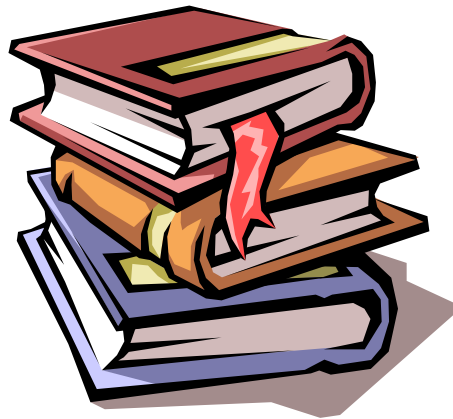
【新型コロナウイルス感染症対策への取組み】

| 中項目              | 小項目               | 担当課   | 令和3年度に取り組んだ内容・成果、課題・問題点及び自己評価 |  |  | 今後の取組み・目標   | 外部評価 |    |
|------------------|-------------------|-------|-------------------------------|--|--|---|------|----|
|                  |                   |       | 評価                            | 主な取組内容・成果  | 課題・問題点   |   | 林    | 浅田 |
| 新型コロナウイルス感染症への対策 | 56 新型コロナウイルス感染症対策 | 学校教育課 | A                             | <p>新型コロナウイルス感染症対策に係る文部科学省の学校保健特別対策事業、教育支援体制整備事業の各補助金を活用し、各小中学校・幼稚園に消毒液、手指用石鹸等を配布したほか、学級閉鎖等による家庭学習のためのモバイル Wi-Fi の貸し出しも行った。また、生活支援員の増員や各学校のトイレや廊下などの共用部分の消毒作業委託などにより、教員が授業に専念することで子どもの学びを保障するとともに、感染症リスクの軽減に努めた。</p>                                    | <p>教育現場では、ガイドラインに沿って様々な感染症対策を徹底しているものの、依然として新型コロナウイルス感染症はまん延しており、子どもの陽性者が増加している。感染防止に努めつつ、いかに学びを保障していくかが課題である。</p> | <p>感染症の影響を最小限に抑えるための予防対策や環境整備はもとより、小中学校においては GIGA スクール構想により配備された ICT 機器等を活用した遠隔授業やそのための教員研修等を実施し、児童生徒の学びを止めない安定した学校運営を図る。</p> | A    | A  |
|                  |                   | 生涯学習課 | B                             | <p>所管する各施設への手指消毒液の設置の他、前年度に導入したサーモカメラ等による施設利用者に対する検温の実施、イベント開催時の参加者の把握や密の回避などを徹底的に行い、利用者、参加者の安心・安全の確保に取り組んだ。</p> <p>また、国や県の動向、関係期間が提示するガイドラインなどを注視しながら所管施設の利用方法を適宜見直した。</p>  | <p>新型コロナウイルス感染症の拡大と収束が交互に繰り返されており、そのときどきの状況を適切に把握しながら、施設利用やイベント・講座への参加条件を見直していく必要がある。</p>                          | <p>今後新型コロナウイルス感染症の動向と対策について国や関係機関からの情報収集に努めるとともに、イベントや講座の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の動向に左右されにくい実施形態を模索しつつ、必要な感染症対策をぬかりなく行っていく。</p>  | A    | A  |
|                  |                   | スポーツ課 | A                             | <p>市の対策本部や各競技の団体の方針を踏まえ、可能な限り施設を運用することができた。</p> <p>各施設入口に手指消毒用のアルコールの設置、検温チェック表の記載の徹底を図り、感染が疑われる利用者が入場しないように努めた。</p> <p>また、緊急事態宣言などが発令されたときは屋内施設とデイキャンプ場については方針に従い閉鎖し、感染拡大防止に努めた。</p> <p>スポーツ活動する場では、スポーツ関係団体と連携しながら消毒や検温等感染対策を実施し、安心安全な活動環境を確保した。</p> | <p>新型コロナウイルスの完全終息がいつになるか見通しが立たない。また、再び感染者数が爆発的に増加する可能性がある。スポーツとの向き合い方が変わってきている中で、スポーツに触れられる機会を確保していく必要がある。</p>     | <p>これまでの経験を活かし、感染拡大防止に努めつつ利用者のニーズに応える必要がある。With コロナでも安心安全な環境を整え、少しでも多くの人々がスポーツに触れられるよう努める。</p>                                | A    | A  |

令和3年度 教育委員会主要施策点検・評価表

|  |  |             |   |  |  |   |   |   |
|--|--|-------------|---|--|--|---|---|---|
|  |  | 図書館         | A | 来館者に対してはマスク着用、手指消毒及び検温をお願いし、返却された図書はすべて表面をアルコールで拭きとってから書棚に戻すようにした。また、寄付金で図書の除菌機を購入して図書館入口に設置した。館内は常時窓を開けて換気を行い、カウンターや机は定期的に除菌剤で拭き取り作業を実施するなど、図書館利用者の安心、安全につながる環境づくりができた。 | 市の対策本部の決定に基づき対応を検討してきたが、施設ごとに状況が異なるため、具体的な対応策は各施設の判断になる。どこまでやるか、いつまで続けるかの判断が難しい。 | コロナ禍が終息するまでは、市の方針に沿って、利用者が安心して利用できるような環境づくりを行う。また、終息後により多くの方に図書館や資料を利用していただけるよう、適宜情報発信に努める。 | A | A |
|  |  | 博物館・新美南吉記念館 | B | 新型コロナウイルス感染症対策として、文化庁の文化芸術振興費補助金（文化施設の感染症対策事業）を活用し、消毒液等の資材を購入することで、感染拡大防止を図りつつ、来館者が利用可能な環境づくりに取り組んだ。   | コロナ対策の資材整備は国の時限補助を活用することができたが、今後も収束が見られない場合は、市で継続的に対応していくことが必要になる。               | コロナ対策については、国、県等による支援情報の把握に注力し、可能な限り活用していく。  | A | A |

# 資料集



|                   |    |
|-------------------|----|
| 学校教育課 .....       | 34 |
| 学校給食センター .....    | 39 |
| 生涯学習課 .....       | 40 |
| スポーツ課 .....       | 42 |
| 図書館 .....         | 49 |
| 博物館・新美南吉記念館 ..... | 53 |

## ◆学校教育課

### 1 教育委員一覧

| 職名            | 氏名    | 教育委員任期                   | 期数 |
|---------------|-------|--------------------------|----|
| 教育長           | 鈴木慶光  | 令和3年10月1日～<br>令和6年9月30日  | 2  |
| 委員<br>(職務代理者) | 新美大   | 令和2年10月1日～<br>令和6年9月30日  | 2  |
| 委員            | 榭原肇   | 平成30年10月1日～<br>令和4年9月30日 | 2  |
| 委員            | 久米宏和  | 平成30年10月1日～<br>令和4年9月30日 | 1  |
| 委員<br>(保護者代表) | 桂優子   | 令和2年10月1日～<br>令和6年9月30日  | 1  |
| 委員            | 正村白登美 | 令和3年10月1日～<br>令和7年9月30日  | 1  |

### 2 教育委員会議の開催状況

〈定例会……12回 臨時会……1回〉

| 開催日       | 会議名               | 開催場所  | 所要時間   | 請願 | 議案 | 協議事項 | 報告事項等 |
|-----------|-------------------|-------|--------|----|----|------|-------|
| 4月22日(木)  | 定例会               | 半田市役所 | 1時間45分 |    |    |      | 14    |
| 5月26日(水)  | 定例会               | 半田市役所 | 1時間45分 |    |    |      | 7     |
| 6月17日(水)  | 定例会               | 半田市役所 | 2時間00分 |    |    | 2    | 6     |
| 7月21日(水)  | 定例会               | 半田市役所 | 2時間25分 |    | 2  | 1    | 4     |
| 8月27日(金)  | 定例会               | 半田市役所 | 1時間40分 |    |    | 1    | 6     |
| 9月24日(金)  | 定例会               | 半田市役所 | 1時間55分 |    |    |      | 5     |
| 10月26日(火) | 定例会               | 半田市役所 | 1時間45分 |    |    | 1    | 5     |
| 11月19日(金) | 定例会               | 半田市役所 | 2時間00分 |    | 1  | 2    | 8     |
| 12月24日(金) | 定例会               | 半田市役所 | 1時間40分 |    | 1  |      | 8     |
| 1月20日(木)  | 定例会               | 半田市役所 | 1時間55分 |    |    | 1    | 5     |
| 2月18日(金)  | 定例会               | 半田市役所 | 1時間50分 |    | 3  | 3    | 9     |
| 3月4日(金)   | 臨時会               | 半田市役所 | 1時間00分 |    | 2  |      |       |
| 3月24日(木)  | 定例会               | 半田市役所 | 2時間20分 |    | 1  | 2    | 18    |
|           | 合 計               |       |        |    | 10 | 13   | 95    |
|           | 平均所要時間<br>(定例会のみ) |       | 1時間40分 |    |    |      |       |

### 3 教育委員会議での審議内容

#### (1) 議案 … 10件

- ① 教育行政の運営に関する基本方針に関する事 … 1件
- ② 規則等の制定、改廃に関する事 … 3件
- ③ 学校教育に関する事 … 3件
- ④ 人事、服務に関する事 … 3件
- ⑤ その他 … 0件

#### (2) 協議事項 … 13件

#### (3) 報告事項 … 95件

#### (1) 議案内訳

| 番号 | 件名   | 区分 | 審議日    | 結果 |
|----|--|----|--------|----|
| 1  | 令和4年度使用小中学校教科用図書の採択について                    | ③  | 7月21日  | 可決 |
| 2  | 令和4年度使用中学校教科用図書の採択（社会歴史的分野）について            | ③  | 7月21日  | 可決 |
| 3  | 半田市立公民館条例施行規則の一部改正について                     | ②  | 11月19日 | 可決 |
| 4  | 半田市教育委員会事務局事務分掌規則及び半田市教育委員会事務管理規則の一部改正について | ②  | 12月24日 | 可決 |
| 5  | 半田市教育基金の設置および管理に関する条例の一部改正について             | ②  | 2月18日  | 可決 |
| 6  | 半田市食物アレルギー対応委員会設置要綱の制定について                 | ①  | 2月18日  | 可決 |
| 7  | 令和4年度半田市の教育目標について                          | ③  | 2月18日  | 可決 |
| 8  | 機構改革に伴う規則等の制定について                          | ④  | 3月4日   | 可決 |
| 9  | 令和3年度教職員定期人事異動について                         | ④  | 3月4日   | 可決 |
| 10 | 半田市文化財専門委員の委嘱について                          | ④  | 3月24日  | 可決 |

#### (2) 協議事項内訳

| 番号 | 件名                                     | 協議日    |
|----|--|--------|
| 1  | 令和3年6月半田市議会定例会提出議案について                 | 6月17日  |
| 2  | 乙川東小学校、宮池小学校、花園小学校における通学区域の特例措置の解除について | 6月17日  |
| 3  | 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について          | 7月21日  |
| 4  | 令和3年9月半田市議会定例会提出議案について                 | 8月27日  |
| 5  | 令和4年度儀式等の日程について                        | 10月26日 |
| 6  | 令和3年度半田市一般会計補正予算について                   | 11月19日 |
| 7  | 半田市使用料条例の一部改正について半田市使用料条例の一部改正について     | 11月19日 |

| 番号 | 件名                             | 協議日   |
|----|--------------------------------|-------|
| 8  | 半田市高等学校等入学準備補助金交付要綱の制定について     | 1月20日 |
| 9  | 半田市教育基金の設置および管理に関する条例の一部改正について | 2月18日 |
| 10 | 半田市食物アレルギー対応委員会設置要綱の制定について     | 2月18日 |
| 11 | 令和4年度半田市の教育目標について              | 2月18日 |
| 12 | 公立幼稚園の給食の実施について                | 3月24日 |
| 13 | 青少年健全育成活動補助金制度の見直しについて         | 3月24日 |

## 6 小・中学校におけるいじめの状況

### ア いじめの発生状況

(単位:校、件)

| 項目         | 元年度 |     |    | 2年度 |     |    | 3年度 |     |     |
|------------|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|-----|
|            | 小学校 | 中学校 | 計  | 小学校 | 中学校 | 計  | 小学校 | 中学校 | 計   |
| いじめ発生校数(市) | 10  | 5   | 15 | 11  | 4   | 15 | 13  | 5   | 18  |
| いじめ発生件数(市) | 40  | 44  | 84 | 26  | 14  | 40 | 54  | 47  | 101 |

### イ いじめの解消状況

(単位:件)

| 項目              | 3年度        |           |            |
|-----------------|------------|-----------|------------|
|                 | 小学校        | 中学校       | 計          |
| いじめが解消している      | 40         | 36        | 76         |
| いじめが継続しており現在指導中 | 14<br>(11) | 11<br>(3) | 25<br>(14) |

( ) 内の数字は1~3月に発生した件数。いじめ発生から3カ月未満のものは解消としない。

## 7 小・中学校における不登校の状況

(単位:人)

| 項目      | 元年度   |        |         | 2年度     |        |         | 3年度     |       |       |      |
|---------|-------|--------|---------|---------|--------|---------|---------|-------|-------|------|
|         | 小学校   | 中学校    | 計       | 小学校     | 中学校    | 計       | 小学校     | 中学校   | 計     |      |
| 在籍児童生徒数 | 6,486 | 3,309  | 9,795   | 6,373   | 3,309  | 9,795   | 6,220   | 3,215 | 9,435 |      |
| 不登校児童生徒 | 半田市計  | 69     | 168     | 237     | 62     | 168     | 237     | 75    | 223   | 298  |
|         | (%)   | 1.06   | 5.08    | 2.42    | 0.97   | 5.08    | 2.42    | 1.20  | 6.94  | 3.16 |
|         | 愛知県計  | 3,710  | 8,441   | 12,151  | 4,366  | 8,897   | 13,263  | -     | -     | -    |
|         | (%)   | 0.90   | 4.08    | 1.96    | 1.06   | 4.29    | 2.15    | -     | -     | -    |
|         | 全国計   | 53,350 | 127,922 | 181,272 | 63,350 | 132,777 | 196,127 | -     | -     | -    |
|         | (%)   | 0.83   | 3.94    | 1.88    | 1.00   | 4.09    | 2.05    | -     | -     | -    |

※不登校…何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者(ただし、「病気」や「経済的理由」、「新型コロナウイルスの感染回避」による者を除く。)で、年間30日以上となる場合を計上

8 スクールカウンセラーによる相談状況 (単位:件)

| 相談内容<br>年度 | 児童生徒<br>との面談 | 保護者<br>との面談 | 教員<br>との面談 | 合計件数  |
|------------|--------------|-------------|------------|-------|
| 令和元年度      | 600          | 836         | 1,325      | 2,761 |
| 令和2年度      | 547          | 755         | 1,640      | 2,942 |
| 令和3年度      | 703          | 841         | 1,960      | 3,504 |

9 心の教室相談員による相談状況 (中学校) (単位:件)

| 相談内容<br>年度 | 男     | 女     | 合計    |
|------------|-------|-------|-------|
| 令和元年度      | 701   | 1,938 | 2,639 |
| 令和2年度      | 606   | 1,989 | 2,595 |
| 令和3年度      | 1,282 | 2,675 | 3,957 |

※ 相談員 1 人当たり 週 4 日で 1 回 4 時間

10 適応指導教室 (愛称:マーキュールーム、ヴィーナスルーム) への通学状況

通学児童・生徒数の推移

(単位:人)

| 令和元年度 | 4月        | 5月        | 6月        | 7月        | 8月       | 9月        | 10月       | 11月       | 12月       | 1月        | 2月        | 3月        |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 通学生数  | 5<br>(3)  | 4<br>(2)  | 5<br>(1)  | 7<br>(2)  | -<br>(-) | 7<br>(1)  | 11<br>(2) | 10<br>(2) | 11<br>(2) | 12<br>(3) | 11<br>(3) | -<br>(-)  |
| 令和2年度 | 4月        | 5月        | 6月        | 7月        | 8月       | 9月        | 10月       | 11月       | 12月       | 1月        | 2月        | 3月        |
| 通学生数  | -<br>(-)  | -<br>(-)  | 9<br>(0)  | 9<br>(0)  | 8<br>(0) | 13<br>(2) | 13<br>(1) | 16<br>(1) | 18<br>(1) | 18<br>(3) | 21<br>(3) | 19<br>(5) |
| 令和3年度 | 4月        | 5月        | 6月        | 7月        | 8月       | 9月        | 10月       | 11月       | 12月       | 1月        | 2月        | 3月        |
| 通学生数  | 12<br>(2) | 17<br>(3) | 21<br>(3) | 22<br>(3) | -<br>(-) | 26<br>(5) | 27<br>(3) | 24<br>(3) | 23<br>(3) | 24<br>(3) | 25<br>(2) | 16<br>(2) |

※ ( ) 内の数字は小学生を再掲。児童生徒数には、体験入室者を含む。

11 教育委員会の教育相談員への相談状況

令和元年度

(単位:件)

| 内容<br>区分 | いじめ | 不登校 | 非行 | 教育問題 | 虐待 | その他 | 計     |
|----------|-----|-----|----|------|----|-----|-------|
| 小学校      | 6   | 485 | 4  | 82   | 21 | 49  | 647   |
| 中学校      | 1   | 280 | 0  | 6    | 6  | 11  | 304   |
| その他      | 0   | 4   | 0  | 42   | 1  | 13  | 60    |
| 計        | 7   | 769 | 4  | 130  | 28 | 73  | 1,011 |

令和2年度

(単位:件)

| 区分  | 内容 | いじめ | 不登校   | 非行 | 教育問題 | 虐待  | その他 | 計     |
|-----|----|-----|-------|----|------|-----|-----|-------|
| 小学校 |    | 38  | 750   | 0  | 271  | 62  | 134 | 1,255 |
| 中学校 |    | 32  | 914   | 5  | 16   | 39  | 92  | 1,098 |
| その他 |    | 13  | 25    | 0  | 31   | 5   | 31  | 105   |
| 計   |    | 83  | 1,689 | 5  | 318  | 106 | 257 | 2,458 |

令和3年度

(単位:件)

| 区分  | 内容 | いじめ | 不登校   | 友人関係 | 教職員関係 | 学業関係 | 家庭関係  | 計     |
|-----|----|-----|-------|------|-------|------|-------|-------|
| 小学校 |    | 78  | 911   | 0    | 39    | 3    | 1,888 | 2,919 |
| 中学校 |    | 36  | 1,194 | 0    | 35    | 54   | 93    | 1,412 |
| その他 |    | 0   | 31    | 0    | 3     | 465  | 4     | 503   |
| 計   |    | 114 | 2,136 | 0    | 77    | 522  | 1,985 | 4,834 |

友人関係…いじめを除く友人関係のもの 教職員関係…教職員に関する指導方や態度に関するもの

学業関係…進路に関する相談も含む 家庭関係…虐待に関する相談を含む

※令和3年度より、調査内容項目を実態に合わせて変更

## 1.2 乙川中学校改築事業

老朽化した全ての校舎（南棟、中棟、北棟）及び柔剣道場の改築（建替え）を行うもので、現グラウンドに建設し、既存校舎後にグラウンドにする。

令和5年1月供用開始予定。

## 1.3 小中学校外壁改修工事

校舎等の外壁崩落防止のため緊急的な工事として補正予算を計上し着手した。

- ・半田小学校
- ・岩滑小学校
- ・雁宿小学校
- ・乙川小学校
- ・有脇小学校
- ・成岩小学校
- ・板山小学校
- ・亀崎小学校
- ・青山中学校

## ◆学校給食センター

### ① 給食人員、給食費、給食回数 (令和4年度計画)

| 区 分   | 小 学 校                        | 中 学 校                        |
|-------|------------------------------|------------------------------|
| 給食人員  | 6,664 人/日<br>(令和3年度 6,698 人) | 3,390 人/日<br>(令和3年度 3,468 人) |
| 給 食 費 | 250 円/食<br>(令和2年4月改定)        | 290 円/食<br>(令和2年4月改定)        |
| 給食回数  | 年間 192 回<br>(令和3年度計画 194 回)  | 年間 193 回<br>(令和3年度計画 193 回)  |

### ② 学校給食に係る市費負担額

| 年 度   | 一般会計決算額    | 延給食数     | 一食あたり市費負担額 |
|-------|------------|----------|------------|
| 令和3年度 | 301,899 千円 | 1,855 千食 | 163 円      |
| 令和2年度 | 320,412 千円 | 1,777 千食 | 180 円      |
| 令和元年度 | 273,880 千円 | 1,745 千食 | 157 円      |

### ③ 食に関する指導 (令和3年度実績)

|        |        |       |        |
|--------|--------|-------|--------|
| 学級活動   | 13 小学校 | —     | 194 学級 |
|        | 5 中学校  | 1～3年生 | 67 学級  |
| 特別支援学級 |        |       |        |
| 家庭科授業  | 1 小学校  | 5年生   | 3 学級   |
|        | 1 中学校  | 1・2年生 | 21 学級  |
| 特別支援学級 |        |       |        |
| 保健体育授業 | 1 小学校  | 4年生   | 3 学級   |
| 社会科授業  | 1 中学校  | 2年生   | 4 学級   |
| 給食時の指導 | 13 小学校 | —     | 170 学級 |
|        | 3 中学校  | —     | 47 学級  |

④ 食物アレルギーへの対応

食物アレルギーにより牛乳、主食（パン、麺）を喫食できない児童生徒に対して、牛乳から豆乳への切り替えや乳除去食を提供するほか、給食費の一部を還付している。

給食費還付等対象人数（令和4年3月末現在 単位：人）

| 区分      | 還付 |    |   |    | 切替    | 合計 |
|---------|----|----|---|----|-------|----|
|         | 牛乳 | パン | 麺 | 小計 | 牛乳→豆乳 |    |
| 小学生     | 3  | 6  | 2 | 11 | 15    | 26 |
| 中学生     | 1  | 1  | 1 | 3  | 4     | 7  |
| 合計(3年度) | 4  | 7  | 3 | 14 | 19    | 33 |
| 合計(2年度) | 3  | 6  | 3 | 12 | 19    | 31 |

◆生涯学習課

① 中央公民館の利用状況

(単位:人)

| 年度<br>部屋名 | 令和元年度  | 令和2年度  | 令和3年度  |
|-----------|--------|--------|--------|
| 講堂        | 22,091 | 9,022  | 16,819 |
| 視聴覚室      | 12,799 | 5,745  | 7,321  |
| 第1和室      | 2,307  | 862    | 1,385  |
| 第2和室      | 1,911  | 852    | 1,184  |
| 学習室       | 6,288  | 2,685  | 4,069  |
| 美術工作室     | 4,937  | 2,192  | 3,028  |
| 第1会議室     | 6,925  | 2,831  | 4,527  |
| 第2会議室     | 6,331  | 2,406  | 3,649  |
| スタジオ      | 657    | 491    | 671    |
| 合計        | 64,246 | 27,086 | 42,653 |

※令和2年10月～令和3年3月の間、舞台機構改修工事のためホールの利用は中止

※令和2年3月4日以降、新型コロナウイルスの影響により休館や閉館時間の変更あり

② 地区公民館の施設概要及び利用状況

| 館名         | 施設概要                         |                                       | 利用状況 (単位:件) |           |           |
|------------|------------------------------|---------------------------------------|-------------|-----------|-----------|
|            | 開設年月<br>(現施設の建設年月)           | 建物構造<br>(延床面積)                        | 令和<br>元年度   | 令和<br>2年度 | 令和<br>3年度 |
| 有脇公民館      | 昭和 25 年 1 月<br>(平成 5 年 3 月)  | 鉄筋 2 階建<br>(507.31 m <sup>2</sup> )   | 1,265       | 827       | 1,062     |
| 亀崎公民館      | 昭和 25 年 10 月<br>(平成 3 年 3 月) | 鉄筋 2 階建<br>(1,047.57 m <sup>2</sup> ) | 3,423       | 2,054     | 2,764     |
| 平地公民館      | 昭和 31 年 4 月<br>(昭和 41 年 3 月) | 鉄筋 2 階建<br>(442.67 m <sup>2</sup> )   | 1,184       | 1,047     | 1,081     |
| 向山公民館      | 昭和 37 年 4 月<br>(平成 21 年 3 月) | 鉄骨 2 階建<br>(234.90 m <sup>2</sup> )   | 931         | 642       | 810       |
| 上池公民館      | 昭和 31 年 4 月<br>(平成 28 年 3 月) | 鉄筋平屋建<br>(496.38 m <sup>2</sup> )     | 1,386       | 932       | 1,143     |
| 乙川公民館      | 昭和 27 年 7 月<br>(昭和 48 年 3 月) | 鉄筋 2 階建<br>(846.74 m <sup>2</sup> )   | 1,562       | 1,035     | 1,386     |
| 住吉公民館      | 昭和 27 年 7 月<br>(平成 12 年 3 月) | 鉄骨 3 階建<br>(1,106.89 m <sup>2</sup> ) | 3,444       | 2,696     | 3,636     |
| 岩滑公民館      | 昭和 25 年 1 月<br>(改築工事中)       | 改築工事中                                 | 1,303       | 770       | —         |
| 修農公民館      | 昭和 25 年 1 月<br>(平成 9 年 2 月)  | 鉄筋平屋建<br>(535.54 m <sup>2</sup> )     | 1,024       | 703       | 1,207     |
| 協和公民館      | 昭和 31 年 4 月<br>(昭和 46 年 3 月) | 鉄筋 2 階建<br>(792.03 m <sup>2</sup> )   | 2,502       | 1,649     | 2,347     |
| 成岩公民館      | 昭和 25 年 1 月<br>(昭和 42 年 2 月) | 鉄筋 2 階建<br>(736.11 m <sup>2</sup> )   | 2,076       | 1,302     | 1,677     |
| 神戸公民館      | 昭和 31 年 4 月<br>(昭和 52 年 3 月) | 鉄筋 2 階建<br>(833.74 m <sup>2</sup> )   | 2,374       | 1,272     | 1,709     |
| 西成岩公民館     | 昭和 27 年 7 月<br>(昭和 49 年 3 月) | 鉄筋 2 階建<br>(600.60 m <sup>2</sup> )   | 1,389       | 1,000     | 1,069     |
| 板山公民館      | 昭和 27 年 1 月<br>(平成 2 年 9 月)  | 鉄筋 2 階建<br>(772.46 m <sup>2</sup> )   | 1,557       | 1,066     | 1,568     |
| 14 地区公民館合計 |                              |                                       | 25,420      | 16,995    | 21,459    |

※令和 2 年 3 月 4 日以降、新型コロナウイルスの影響により休館や閉館時間の変更あり

※岩滑公民館は、改築工事に伴う閉館により令和 3 年度の利用なし

③ 半田空の科学館利用状況

(単位:人)

| 種別           | 年度     |         |         |
|--------------|--------|---------|---------|
|              | 令和元年度  | 令和 2 年度 | 令和 3 年度 |
| プラネタリウム投影観覧者 | 22,552 | 10,577  | 19,341  |
| 天体観測所利用者     | 6,014  | 154     | 1,903   |
| 教室・屋外等※      | 1,138  | 365     | 883     |

※令和 2 年 3 月 4 日以降、新型コロナウイルスの影響により休館や閉館時間の変更あり

④ 乙川交流センターニコパル利用状況 (単位:人)

| 部屋名    | 年度    |       |        |
|--------|-------|-------|--------|
|        | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度  |
| 多目的ホール | 9,375 | 7,218 | 12,065 |
| 第1会議室  | 6,030 | 2,648 | 2,601  |
| 第2会議室  | 5,886 | 2,218 | 2,334  |

※令和2年3月4日以降、新型コロナウイルスの影響により休館や閉館時間の変更あり

◆スポーツ課

① 半田運動公園 (半田市池田町3-1-1) 利用者数(人)

|       | 陸上競技場  |        |        | トレーニング室 | 合計     |
|-------|--------|--------|--------|---------|--------|
|       | 個人利用   | 専用利用   | 計      |         |        |
| 令和元年度 | 10,864 | 32,351 | 43,215 | 23,265  | 66,480 |
| 令和2年度 | 7,673  | 6,077  | 13,750 | 8,567   | 22,317 |
| 令和3年度 | 9,633  | 14,151 | 23,784 | 10,936  | 34,720 |

※令和2年11月16日～令和3年3月31日、令和4年3月7日～3月31日工事のため閉鎖(陸上競技場)

※令和2年3月4日～3月31日、4月11日～5月31日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖(陸上競技場)

※令和2年3月4日～6月30日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖(トレーニング室)

ア 多目的グラウンド 利用者数(人)

|       | 野球  | ソフトボール | サッカー   | グラウンドゴルフ | その他   | 合計     |
|-------|-----|--------|--------|----------|-------|--------|
| 令和元年度 | 966 | 4,126  | 11,289 | 3,704    | 1,197 | 21,282 |
| 令和2年度 | 808 | 510    | 6,186  | 1,967    | 680   | 10,151 |
| 令和3年度 | 465 | 1,306  | 5,456  | 1,767    | 1,575 | 10,569 |

※令和2年3月4日～3月31日、4月11日～5月31日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

イ 半田運動公園テニスコート 利用者数（人）

|       | 昼間     | 夜間    | 合計     |
|-------|--------|-------|--------|
| 令和元年度 | 23,307 | 9,532 | 32,839 |
| 令和2年度 | 17,666 | 8,739 | 26,405 |
| 令和3年度 | 16,605 | 6,456 | 23,061 |

※令和2年12月21日～令和3年1月19日 テント張替工事のため閉鎖

※令和3年11月1日～令和4年1月4日 改修工事のため閉鎖

※令和2年3月4日～3月31日、4月11日～5月31日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

ウ デイキャンプ場 利用者数（人）

|       | バーベキュー卓 | 持込区画  | 合計     |
|-------|---------|-------|--------|
| 令和元年度 | 9,024   | 1,554 | 10,578 |
| 令和2年度 | 4,251   | 1,057 | 5,308  |
| 令和3年度 | 3,462   | 1,072 | 4,534  |

※令和2年3月4日～6月30日、令和3年5月12日～10月17日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

エ 野外ステージ 利用者数（人）

|       | ステージ  |
|-------|-------|
| 令和元年度 | 230   |
| 令和2年度 | 146   |
| 令和3年度 | 1,050 |

※令和2年3月4日～6月30日、令和3年5月12日～10月17日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

②半田市体育館（半田市桐ヶ丘4-210） 利用者数（人）

|       | アリーナ   | 卓球室    | 体育室    | 会議室   | 合計     |
|-------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 令和元年度 | 35,735 | 30,875 | 25,597 | 4,604 | 96,811 |
| 令和2年度 | 24,397 | 15,897 | 16,525 | 2,229 | 59,048 |
| 令和3年度 | 29,748 | 21,312 | 24,050 | 2,518 | 77,628 |

※令和2年3月4日～6月18日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

③青山記念武道館（半田市青山2-1-2） 利用者数（人）

|       | 大道場    | 小道場    | 会議室    | 合計     |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| 令和元年度 | 42,311 | 17,478 | 15,649 | 75,438 |
| 令和2年度 | 22,212 | 12,211 | 8,400  | 42,823 |
| 令和3年度 | 30,919 | 16,371 | 8,769  | 56,059 |

※令和2年3月4日～6月18日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

④半田福祉ふれあいプール（半田市乙川末広町50-1）利用者数（人）

|       | 個人      | 団体     | 合計      |
|-------|---------|--------|---------|
| 令和元年度 | 116,677 | 13,481 | 130,158 |
| 令和2年度 | 50,533  | 4,713  | 55,246  |
| 令和3年度 | 60,451  | 4,588  | 65,039  |

※令和4年1月3日～3月31日 改修工事のため閉鎖

※令和2年3月4日～6月30日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

⑤半田市営半田球場（半田市雁宿町2-1）利用者数（人）

|       | 硬式    | 軟式    | その他 | 合計    |
|-------|-------|-------|-----|-------|
| 令和元年度 | 2,019 | 7,380 | 0   | 9,399 |
| 令和2年度 | 2,197 | 5,864 | 0   | 8,061 |
| 令和3年度 | 1,310 | 7,308 | 350 | 8,968 |

※令和2年3月4日～3月31日、4月11日～5月31日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

⑥臨海公園テニスコート（半田市11号地24）利用者数（人）

|       | 昼間    | 夜間    | 合計    |
|-------|-------|-------|-------|
| 令和元年度 | 1,386 | 1,433 | 2,819 |
| 令和2年度 | 1,246 | 992   | 2,238 |
| 令和3年度 | 1,494 | 1,062 | 2,556 |

※令和2年3月4日～3月31日、4月11日～5月31日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

⑦雁宿テニスコート（半田市雁宿町2-1）利用者数（人）

|       | 昼間    |
|-------|-------|
| 令和元年度 | 1,877 |
| 令和2年度 | 1,858 |
| 令和3年度 | 2,324 |

※令和2年3月4日～3月31日、4月11日～5月31日、令和3年8月27日～9月30日 新型コロナウイルス対策のため閉鎖

⑧半田市営弓道場（半田市11号地24）利用者数（人）

|       | 昼間    | 夜間    | 合計    |
|-------|-------|-------|-------|
| 令和元年度 | 1,329 | 2,285 | 3,614 |
| 令和2年度 | 1,521 | 2,057 | 3,578 |
| 令和3年度 | 1,752 | 2,585 | 4,337 |

※令和2年3月4日～6月19日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

⑨半田市ヨットハウス（半田市川崎町４－１－２） 利用者数（人）

|       | 全日  | 半日  | 合計  |
|-------|-----|-----|-----|
| 令和元年度 | 456 | 280 | 736 |
| 令和２年度 | 256 | 432 | 688 |
| 令和３年度 | 400 | 472 | 872 |

⑩半田上浜グラウンド（半田市上浜町２６－４） 利用者数（人）

|       | 野球    | ソフトボール | サッカー  | その他 | 合計     |
|-------|-------|--------|-------|-----|--------|
| 令和元年度 | 2,882 | 500    | 8,785 | 130 | 12,297 |
| 令和２年度 | 2,238 | 657    | 6,320 | 0   | 9,215  |
| 令和３年度 | 1,606 | 1,525  | 6,775 | 0   | 9,906  |

※令和２年３月４日～３月３１日、４月１１日～５月３１日、令和３年８月２７日～９月３０日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

⑪臨海公園フットサルコート（半田市１１号地２４） 利用者数（人）

|       | 昼間    | 夜間    | 合計    |
|-------|-------|-------|-------|
| 令和元年度 | 668   | 1,754 | 2,422 |
| 令和２年度 | 1,082 | 1,609 | 2,691 |
| 令和３年度 | 1,342 | 3,466 | 4,808 |

※令和２年３月４日～３月３１日、４月１１日～５月３１日、令和３年８月２７日～９月３０日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

⑫半田マリングラウンド（半田市川崎町４－１－１） 利用者数（人）

|       | 野球  | ソフトボール | サッカー  | その他 | 合計    |
|-------|-----|--------|-------|-----|-------|
| 令和元年度 | 210 | 1,160  | 4,773 | 70  | 6,213 |
| 令和２年度 | 48  | 1,440  | 6,200 | 0   | 7,688 |
| 令和３年度 | 350 | 1,325  | 5,396 | 140 | 7,211 |

※令和２年３月４日～３月３１日、４月１１日～５月３１日、令和３年８月２７日～９月３０日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

⑬半田北部グラウンド（半田市石塚町３－１）

ア 野球場

利用者数（人）

|       | 硬式野球  | 軟式野球  | 少年野球  | ソフトボール | 合計     |
|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 令和元年度 | 3,637 | 3,195 | 3,395 | 0      | 10,227 |
| 令和２年度 | 3,286 | 534   | 4,229 | 0      | 8,049  |
| 令和３年度 | 3,289 | 1,524 | 2,620 | 0      | 7,433  |

※令和４年１月４日～２月１５日 改修工事のため閉鎖

※令和２年３月４日～３月３１日、４月１１日～５月３１日、令和３年８月２７日～９月３０日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

## イ 多目的グラウンド

利用者数（人）

|       | 野球    | ソフトボール | サッカー  | その他 | 合計     |
|-------|-------|--------|-------|-----|--------|
| 令和元年度 | 1,770 | 2,094  | 4,911 | 95  | 8,870  |
| 令和2年度 | 2,298 | 1,472  | 4,349 | 0   | 8,119  |
| 令和3年度 | 1,893 | 1,850  | 6,602 | 20  | 10,365 |

※令和2年3月4日～3月31日、4月11日～5月31日、令和3年8月27日～9月30日新型コロナウイルス対策のため閉鎖

## ⑭夜間照明施設

利用者数（人）

|       | 半田中学校 | 乙川中学校 | 成岩中学校 | 青山中学校 | 州の崎公園<br>グラウンド | 合計     |
|-------|-------|-------|-------|-------|----------------|--------|
| 令和元年度 | 3,027 | 8,681 | 2,229 | 6,204 | 3,055          | 23,196 |
| 令和2年度 | 1,640 | 7,444 | 1,307 | 5,311 | 6,468          | 22,170 |
| 令和3年度 | 5,615 | 2,960 | 1,269 | 5,437 | 6,085          | 21,366 |

※令和2年3月4日～5月31日 新型コロナウイルス対策のため閉鎖

※令和3年8月27日～9月30日 新型コロナウイルス対策のため閉鎖

※令和4年2月5日～3月6日 中学校運動場夜間照明施設のみ新型コロナウイルス対策のため閉鎖

## ⑮半田市成岩地区総合型地域スポーツクラブハウス（NARAWA WING）（半田市昭和町3-8）

利用者数（人）

|       | 成岩スポーツ<br>クラブ会員 | 会員外   | 合計     |
|-------|-----------------|-------|--------|
| 令和元年度 | 55,689          | 4,320 | 60,009 |
| 令和2年度 | 47,483          | 3,161 | 50,644 |
| 令和3年度 | 49,232          | 3,369 | 52,601 |

※令和3年8月27日～9月30日 緊急事態宣言発令のため閉鎖

⑯ 学校別利用状況

ア 令和元年度

| 学校名    | 体育館       |             | 柔剣道場        | プール         | 運動場     |             | 夜間照明施設      | 合計          |
|--------|-----------|-------------|-------------|-------------|---------|-------------|-------------|-------------|
|        | 面積<br>(㎡) | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) | 面積 (㎡)  | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) |
| 半田小学校  | 1,172     | 6,691       | －           | 127         | 17,205  | 5,345       | －           | 12,163      |
| さくら小学校 | 1,382     | 5,049       | －           | 233         | 9,161   | 813         | －           | 6,095       |
| 岩滑小学校  | 1,013     | 4,963       | －           | 251         | 5,607   | 1,800       | －           | 7,014       |
| 雁宿小学校  | 1,001     | 5,330       | －           | 266         | 8,280   | 3,146       | －           | 8,742       |
| 乙川小学校  | 1,300     | 9,064       | －           | 146         | 12,790  | 3,247       | －           | 12,457      |
| 横川小学校  | 1,050     | 9,759       | －           | 552         | 11,411  | 7,768       | －           | 18,079      |
| 乙川東小学校 | 922       | 6,718       | －           | 216         | 10,866  | 9,977       | －           | 16,911      |
| 亀崎小学校  | 1,001     | 6,762       | －           | 46          | 10,212  | 4,176       | －           | 10,984      |
| 有脇小学校  | 568       | 3,681       | －           | 95          | 8,226   | 2,196       | －           | 5,972       |
| 成岩小学校  | 1,169     | 3,835       | －           | 305         | 9,735   | 3,132       | －           | 7,272       |
| 宮池小学校  | 1,176     | 3,109       | －           | 301         | 11,680  | 5,241       | －           | 8,651       |
| 板山小学校  | 1,014     | 5,162       | －           | 92          | 9,333   | 4,373       | －           | 9,627       |
| 花園小学校  | 1,213     | 9,118       | －           | 0           | 7,395   | 1,207       | －           | 10,325      |
| 半田中学校  | 1,708     | 4,077       | 2,968       | －           | 17,712  | 11,020      | 3,027       | 21,092      |
| 乙川中学校  | 1,781     | 11,583      | 4,173       | －           | 12,803  | 5,866       | 8,681       | 30,303      |
| 亀崎中学校  | 1,086     | 3,744       | 5,969       | －           | 13,419  | 2,543       | －           | 12,256      |
| 成岩中学校  | －         | －           | 658         | －           | 7,450   | 4,278       | 2,229       | 7,165       |
| 青山中学校  | 1,321     | 2,711       | 3,117       | －           | 18,000  | －           | 6,204       | 12,032      |
| 合計     | 19,877    | 101,356     | 16,885      | 2,630       | 201,285 | 76,128      | 20,141      | 217,140     |

イ 令和2年度

| 学校名    | 体育館       |             | 柔剣道場        | プール         | 運動場     |             | 夜間照明施設      | 合計          |
|--------|-----------|-------------|-------------|-------------|---------|-------------|-------------|-------------|
|        | 面積<br>(㎡) | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) | 面積 (㎡)  | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) |
| 半田小学校  | 1,172     | 3,751       | －           | －           | 17,205  | 1,669       | －           | 5,420       |
| さくら小学校 | 1,382     | 3,708       | －           | －           | 9,161   | 1,246       | －           | 4,954       |
| 岩滑小学校  | 1,013     | 3,217       | －           | －           | 5,607   | 1,035       | －           | 4,252       |
| 雁宿小学校  | 1,001     | 4,239       | －           | －           | 8,280   | 2,256       | －           | 6,495       |
| 乙川小学校  | 1,300     | 4,304       | －           | －           | 12,790  | 1,854       | －           | 6,158       |
| 横川小学校  | 1,050     | 2,933       | －           | －           | 11,411  | 3,440       | －           | 6,373       |
| 乙川東小学校 | 922       | 2,206       | －           | －           | 10,866  | 6,880       | －           | 9,086       |
| 亀崎小学校  | 1,001     | 5,676       | －           | －           | 10,212  | 3,129       | －           | 8,805       |
| 有脇小学校  | 568       | 3,099       | －           | －           | 8,226   | 1,566       | －           | 4,665       |
| 成岩小学校  | 1,169     | 3,648       | －           | －           | 9,735   | 2,540       | －           | 6,188       |
| 宮池小学校  | 1,176     | 2,484       | －           | －           | 11,680  | 6,188       | －           | 8,672       |
| 板山小学校  | 1,014     | 3,861       | －           | －           | 9,333   | 2,921       | －           | 6,782       |
| 花園小学校  | 1,213     | 5,827       | －           | －           | 7,395   | 3,166       | －           | 8,993       |
| 半田中学校  | 1,708     | 1,971       | 1,083       | －           | 17,712  | 4,962       | 1,640       | 9,656       |
| 乙川中学校  | 1,781     | 3,096       | 1,492       | －           | 12,803  | 3,806       | 7,444       | 15,838      |
| 亀崎中学校  | 1,086     | 3,045       | 3,383       | －           | 13,419  | 2,210       | －           | 8,638       |
| 成岩中学校  | －         | －           | 584         | －           | 7,450   | 2,765       | 1,307       | 4,656       |
| 青山中学校  | 1,321     | 2,087       | 1,645       | －           | 18,000  | －           | 5,311       | 9,043       |
| 合計     | 19,877    | 59,152      | 8,187       | 0           | 201,285 | 51,633      | 15,702      | 134,674     |

ウ 令和3年度

| 学校名    | 体育館       |             | 柔剣道場        | プール         | 運動場     |             | 夜間照明施設      | 合計          |
|--------|-----------|-------------|-------------|-------------|---------|-------------|-------------|-------------|
|        | 面積<br>(㎡) | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) | 面積 (㎡)  | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) | 利用者数<br>(人) |
| 半田小学校  | 1,172     | 4,904       | -           | -           | 17,205  | 4,880       | -           | 9,784       |
| さくら小学校 | 1,382     | 5,866       | -           | -           | 9,161   | 1,278       | -           | 7,144       |
| 岩滑小学校  | 1,013     | 5,189       | -           | -           | 5,607   | 1,090       | -           | 6,279       |
| 雁宿小学校  | 1,001     | 4,783       | -           | -           | 8,280   | 3,947       | -           | 8,730       |
| 乙川小学校  | 1,300     | 4,737       | -           | -           | 12,790  | 4,152       | -           | 8,889       |
| 横川小学校  | 1,050     | 4,408       | -           | -           | 11,411  | 6,356       | -           | 10,764      |
| 乙川東小学校 | 922       | 2,981       | -           | -           | 10,866  | 10,162      | -           | 13,143      |
| 亀崎小学校  | 1,001     | 6,096       | -           | -           | 10,212  | 3,601       | -           | 9,697       |
| 有脇小学校  | 568       | 3,906       | -           | -           | 8,226   | 1,804       | -           | 5,710       |
| 成岩小学校  | 1,169     | 4,559       | -           | -           | 9,735   | 3,207       | -           | 7,766       |
| 宮池小学校  | 1,176     | 7,496       | -           | -           | 11,680  | 6,931       | -           | 14,427      |
| 板山小学校  | 1,014     | 5,681       | -           | -           | 9,333   | 4,624       | -           | 10,305      |
| 花園小学校  | 1,213     | 5,203       | -           | -           | 7,395   | 3,009       | -           | 8,212       |
| 半田中学校  | 1,708     | 3,257       | 1,522       | -           | 17,712  | 0           | 5,615       | 10,394      |
| 乙川中学校  | 1,781     | 3,833       | 1,969       | -           | 12,803  | 2,198       | 2,960       | 10,960      |
| 亀崎中学校  | 1,086     | 3,429       | 4,046       | -           | 13,419  | 2,592       | -           | 10,067      |
| 成岩中学校  | -         | -           | 1,623       | -           | 7,450   | 3,903       | 1,269       | 6,795       |
| 青山中学校  | 1,321     | 2,172       | 2,198       | -           | 18,000  | -           | 5,437       | 9,807       |
| 合計     | 19,877    | 78,500      | 11,358      | 0           | 201,285 | 63,734      | 15,281      | 168,873     |

エ 年度別利用者数

利用者数 (人)

|       | 体育館     | 柔剣道場   | プール   | 運動場    | 夜間照明施設 | 合計      |
|-------|---------|--------|-------|--------|--------|---------|
| 令和元年度 | 101,356 | 16,885 | 2,630 | 76,128 | 20,141 | 217,140 |
| 令和2年度 | 59,152  | 8,187  | 0     | 51,633 | 15,702 | 134,674 |
| 令和3年度 | 78,500  | 11,358 | 0     | 63,734 | 15,281 | 168,873 |

※令和2・3年度プール開放はコロナのため全学校中止

※乙川中夜間照明は、工事のため令和3年8月より使用不可

## ◆図書館

### ① 利用状況

#### ア 登録者数

(単位:人)

|    | 0歳～15歳 |       | 16歳～22歳 |       | 23歳以上  |        | 合計     |        |
|----|--------|-------|---------|-------|--------|--------|--------|--------|
|    | 2年度    | 3年度   | 2年度     | 3年度   | 2年度    | 3年度    | 2年度    | 3年度    |
| 市内 | 7,654  | 8,063 | 4,042   | 4,068 | 25,160 | 20,963 | 36,856 | 33,094 |
| 市外 | 833    | 837   | 715     | 657   | 8,869  | 8,349  | 10,417 | 9,843  |
| 合計 | 8,487  | 8,900 | 4,757   | 4,725 | 34,029 | 29,312 | 47,273 | 42,937 |

#### イ 入館者数（令和2年3月4日～5月31日新型コロナウイルス感染拡大防止に係る臨時休館）（単位:人）

|     | 本館      |         | 分館     | 図書館事業参加者<br>※※ | 合計      |
|-----|---------|---------|--------|----------------|---------|
|     | 1階開架室   | 2階閲覧室等※ |        |                |         |
| 元年度 | 212,141 | 15,440  | 90,464 | 11,968         | 330,013 |
| 2年度 | 134,578 | 2,736   | 48,037 | 2,865          | 188,216 |
| 3年度 | 183,403 | 8,061   | 77,081 | 4,465          | 273,010 |

※ボランティア団体としての利用者を含む ※※あかちゃんとしよかん参加者を含む

#### ウ 館外貸出者数

(単位:人)

| 年齢<br>階層 | 本館      |        |         | 分館     |        |        | 合計      |         |         |
|----------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|
|          | 元年度     | 2年度    | 3年度     | 元年度    | 2年度    | 3年度    | 元年度     | 2年度     | 3年度     |
| 0～15     | 13,067  | 9,699  | 12,347  | 5,328  | 3,477  | 4,216  | 18,395  | 13,176  | 16,563  |
| 16～22    | 2,559   | 2,513  | 2,688   | 445    | 334    | 302    | 3,004   | 2,847   | 2,990   |
| 23～      | 104,060 | 78,352 | 98,710  | 29,547 | 22,903 | 27,536 | 133,607 | 101,255 | 126,246 |
| 合計       | 119,686 | 90,564 | 113,745 | 35,320 | 26,714 | 32,054 | 155,006 | 117,278 | 145,799 |

#### エ 分類別館外貸出点数（視聴覚資料には複製絵画を含む）

(単位:点)

|    | 年度  | 一般図書    | 郷土資料  | 児童図書    | 紙芝居    | 視聴覚資料  | 雑誌     | 合計      |
|----|-----|---------|-------|---------|--------|--------|--------|---------|
| 本館 | 元年度 | 361,059 | 1,791 | 257,220 | 9,844  | 31,926 | 35,860 | 697,700 |
|    | 2年度 | 279,339 | 1,492 | 224,204 | 8,017  | 16,640 | 30,539 | 560,231 |
|    | 3年度 | 312,334 | 1,902 | 269,181 | 10,403 | 30,569 | 33,025 | 657,414 |
| 分館 | 元年度 | 102,935 | 335   | 86,505  | 2,845  | 943    | 10,675 | 204,238 |
|    | 2年度 | 73,892  | 189   | 69,471  | 1,884  | 558    | 9,000  | 154,994 |
|    | 3年度 | 84,739  | 319   | 89,673  | 2,245  | 445    | 10,089 | 187,510 |
| 合計 | 元年度 | 463,994 | 2,126 | 343,725 | 12,689 | 32,869 | 46,535 | 901,938 |
|    | 2年度 | 353,231 | 1,681 | 293,675 | 9,901  | 17,198 | 39,539 | 715,225 |
|    | 3年度 | 397,073 | 2,221 | 358,854 | 12,648 | 31,014 | 43,114 | 844,924 |

オ 団体貸出 登録団体数の（ ）内の数字はその年度に利用実績のある団体数

| 団体種類             | 登録団体数(団体) |         | 貸出数(点) |       |
|------------------|-----------|---------|--------|-------|
|                  | 2年度       | 3年度     | 2年度    | 3年度   |
| 市内小中学校、高等学校      | 22(7)     | 22(2)   | 1,601  | 1,894 |
| 市内幼稚園、保育園、こども園   | 13(3)     | 26(5)   | 41     | 80    |
| 市役所関係、市内公共施設     | 25(3)     | 26(5)   | 3      | 96    |
| 市内ボランティア団体、福祉施設等 | 49(19)    | 55(18)  | 1,904  | 3,079 |
| 合計               | 109(32)   | 129(30) | 3,549  | 5,149 |

カ 貸出文庫（7館合計）

\*成人-16歳以上、児童-15歳以下

|     | 利用人数(人) |     |       | 利用冊数(冊) |       |       |
|-----|---------|-----|-------|---------|-------|-------|
|     | 成人      | 児童  | 合計    | 成人      | 児童    | 合計    |
| 元年度 | 1,068   | 451 | 1,519 | 771     | 3,436 | 4,207 |
| 2年度 | 647     | 141 | 788   | 353     | 2,157 | 2,510 |
| 3年度 | 1,051   | 203 | 1,254 | 888     | 2,859 | 3,747 |

※2年度は、コロナ対策のため神戸公民館が1年、その他の文庫も数か月休館。3年度は岩滑公民館が工事のため休館、神戸公民館がコロナ対策のため5月からの開館となった。

キ 図書館出張便 ※登録団体数の（ ）内の数字はその年度に利用実績のある団体数

★新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、令和2年度は読み聞かせ訪問を中止、貸出しは6月から再開。

|     | 登録団体数(団体) | 貸出回数(回) | 貸出点数(点) | 読み聞かせ回数(回) |
|-----|-----------|---------|---------|------------|
| 元年度 | 10(7)     | 59      | 1,790   | 56         |
| 2年度 | 10(5)     | 53      | 1,280   | 0          |
| 3年度 | 12(6)     | 68      | 1,635   | 1          |

※登録団体数の（ ）内の数字はその年度に利用実績のある団体数

②学校等連携支援事業（令和3年度実績）

ア 学校等巡回文庫

|         | 保育園<br>(20館) | 幼稚園<br>(6園) | 児童センター<br>(7館) | 小学校<br>(13校1分校) | 中学校<br>(5校1分校) | 合計     |
|---------|--------------|-------------|----------------|-----------------|----------------|--------|
| 巡回回数(回) | 96           | 24          | 49             | 456             | 120            | 745    |
| 巡回冊数(冊) | 1,720        | 480         | 980            | 16,260          | 4,200          | 23,640 |

イ 司書による学校ブックトーク

| 学年等  | 小学校 |    |    |    |    |    | 中学校 | 特別支援学級 |     | 合計 |
|------|-----|----|----|----|----|----|-----|--------|-----|----|
|      | 1年  | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 |     | 小学校    | 中学校 |    |
| クラス数 | 3   | 0  | 10 | 0  | 0  | 2  | 0   | 60     | 0   | 75 |

ウ 調べ学習お届け便

|          | 小学校   | 中学校 | 合計    |
|----------|-------|-----|-------|
| 貸出回数 (回) | 51    | 1   | 52    |
| 貸出冊数 (冊) | 2,289 | 43  | 2,332 |

③ 分類別資料数

(単位:点)

| 区分    | 本館      |         | 分館      |        | 合計      |         |         |
|-------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|---------|
|       | 2年度     | 3年度     | 2年度     | 3年度    | 2年度     | 3年度     |         |
| 一般図書  | 0 総記    | 8,160   | 8,230   | 517    | 506     | 8,677   | 8,736   |
|       | 1 哲学・宗教 | 11,165  | 11,206  | 1,122  | 1,055   | 12,287  | 12,261  |
|       | 2 歴史・地理 | 23,500  | 23,647  | 2,742  | 2,727   | 26,242  | 26,374  |
|       | 3 社会科学  | 36,847  | 37,097  | 3,534  | 3,343   | 40,381  | 40,440  |
|       | 4 自然科学  | 15,356  | 15,503  | 2,310  | 2,218   | 17,666  | 17,721  |
|       | 5 技術・工学 | 18,493  | 19,029  | 4,705  | 4,410   | 23,198  | 23,439  |
|       | 6 産業    | 8,359   | 8,385   | 1,486  | 1,410   | 9,845   | 9,795   |
|       | 7 芸術・美術 | 25,372  | 25,576  | 3,153  | 2,928   | 28,525  | 28,504  |
|       | 8 言語    | 3,411   | 3,414   | 481    | 460     | 3,892   | 3,874   |
|       | 9 文学    | 89,272  | 89,622  | 14,287 | 14,030  | 103,559 | 103,652 |
|       | 小計      | 239,935 | 241,709 | 34,337 | 33,087  | 274,272 | 274,796 |
| 参考資料  | 10,720  | 10,830  | 176     | 175    | 10,896  | 11,005  |         |
| 郷土資料  | 37,855  | 38,344  | 609     | 611    | 38,464  | 38,955  |         |
| 和装本   | 10,014  | 10,014  |         |        | 10,014  | 10,014  |         |
| 児童図書  | 児童      | 76,181  | 78,447  | 27,432 | 27,485  | 103,613 | 105,932 |
|       | 紙芝居     | 2,175   | 2,224   | 528    | 546     | 2,703   | 2,770   |
|       | 小計      | 78,356  | 80,671  | 27,960 | 28,031  | 106,316 | 108,702 |
| 視聴覚資料 | ビデオテープ  | 311     | 41      |        |         | 311     | 41      |
|       | CD      | 8,081   | 8,239   |        |         | 8,081   | 8,239   |
|       | DVD     | 1,596   | 1,543   |        |         | 1,596   | 1,543   |
|       | 小計      | 9,988   | 9,823   |        |         | 9,988   | 9,823   |
| 複製絵画  | 186     | 185     |         |        | 186     | 185     |         |
| 合計    | 387,054 | 391,576 | 63,082  | 61,904 | 450,136 | 453,480 |         |

## ④ 貸出文庫

(単位:冊)

| 設置場所           | 配 本 数       |       |       |             |       |       |         |       |       |
|----------------|-------------|-------|-------|-------------|-------|-------|---------|-------|-------|
|                | 一 般 図 書 (冊) |       |       | 児 童 図 書 (冊) |       |       | 合 計 (冊) |       |       |
|                | 元年度         | 2年度   | 3年度   | 元年度         | 2年度   | 3年度   | 元年度     | 2年度   | 3年度   |
| 有協公民館          | 278         | 293   | 312   | 1,060       | 1,119 | 1,186 | 1,338   | 1,412 | 1,498 |
| 乙川公民館          | 618         | 617   | 651   | 1,457       | 1,440 | 1,499 | 2,075   | 2,057 | 2,150 |
| 岩滑公民館          | 248         | 0     | 0     | 2,003       | 0     | 0     | 2,251   | 0     | 0     |
| 神戸公民館          | 379         | 386   | 410   | 1,255       | 1,128 | 1,169 | 1,634   | 1,514 | 1,579 |
| 板山ふれあい<br>センター | 176         | 176   | 208   | 493         | 552   | 613   | 669     | 728   | 821   |
| 上池公民館          | 342         | 376   | 404   | 297         | 359   | 390   | 639     | 735   | 794   |
| 子育て支援<br>センター  | 18          | 21    | 24    | 600         | 675   | 744   | 618     | 696   | 768   |
| 合 計            | 2,059       | 1,869 | 2,009 | 7,165       | 5,273 | 5,601 | 9,224   | 7,142 | 7,610 |

※岩滑公民館は、工事のため令和 2、3年度の配本は中止

## ⑤ 資料購入金額及び購入数

|     | 金額(円)      | 点数     | 金額(円)      | 点数     | 金額(円)      | 点数     | 金額(円)      | 点数    |
|-----|------------|--------|------------|--------|------------|--------|------------|-------|
|     | 一 般 図 書    |        | 児 童 図 書    |        | 郷 土 資 料    |        | 参 考 資 料    |       |
| 元   | 15,972,077 | 9,316  | 7,583,996  | 5,092  | 654,560    | 176    | 510,179    | 115   |
| 2   | 13,941,548 | 8,265  | 9,761,353  | 6,190  | 532,796    | 158    | 493,053    | 98    |
| 3   | 12,189,124 | 7,659  | 6,284,282  | 4,168  | 451,467    | 100    | 245,054    | 97    |
|     | 紙 芝 居      |        | 雑 誌        |        | C D        |        | D V D      |       |
| 元   | 195,278    | 114    | 2,190,962  | 2,882  | 71,716     | 27     | 435,025    | 37    |
| 2   | 171,666    | 100    | 2,246,944  | 2,875  | 92,551     | 32     | 670,333    | 65    |
| 3   | 150,876    | 88     | 2,205,414  | 2,802  | 90,203     | 36     | 571,230    | 44    |
|     | 新 聞 等      |        | 追 録 資 料    |        | マイクロフィルム   |        | 電 子 書 籍 ※  |       |
| 元   | 956,480    | 290    | 308,355    | 13     | 52,800     | 4      | —          | —     |
| 2   | 967,398    | 288    | 316,800    | 12     | 52,800     | 4      | 11,219,920 | 3,148 |
| 3   | 988,605    | 288    | 316,800    | 12     | 57,200     | 4      | 3,733,662  | 1,000 |
| 合 計 | 元年度(決算)    |        | 2年度(決算)    |        | 3年度(決算見込)  |        | 4年度(予算)    |       |
|     | 28,931,428 | 18,066 | 40,467,162 | 21,235 | 27,283,917 | 16,606 | 27,290,000 |       |

## ◆博物館・新美南吉記念館

### ① 博物館入館者数 (単位:日、人)

| 月  | 平成 31 (令和元) 年度 |        | 令和 2 年度 |        | 令和 3 年度 |        |
|----|----------------|--------|---------|--------|---------|--------|
| 4  | 26             | 5,851  | 0       | 0      | 26      | 5,449  |
| 5  | 27             | 7,019  | 0       | 0      | 26      | 6,717  |
| 6  | 26             | 7,932  | 25      | 4,597  | 26      | 6,101  |
| 7  | 26             | 8,753  | 27      | 5,347  | 27      | 7,710  |
| 8  | 26             | 9,183  | 26      | 4,814  | 26      | 7,180  |
| 9  | 25             | 8,823  | 26      | 4,585  | 26      | 5,178  |
| 10 | 26             | 6,481  | 27      | 5,630  | 27      | 7,453  |
| 11 | 26             | 6,302  | 24      | 4,608  | 25      | 5,445  |
| 12 | 24             | 6,672  | 24      | 3,456  | 24      | 5,349  |
| 1  | 24             | 10,165 | 24      | 6,188  | 24      | 9,960  |
| 2  | 25             | 11,479 | 24      | 8,395  | 24      | 8,054  |
| 3  | 2              | 468    | 26      | 5,737  | 27      | 5,806  |
| 合計 | 283            | 89,128 | 253     | 53,352 | 308     | 80,402 |

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和 2 年 3 月 4 日から令和 2 年 5 月 31 日 まで閉館。

### ② 新美南吉記念館 来館者数 (単位:日、人)

| 年度 | 開館<br>日数 | 一般<br>(大人) | 一般<br>(子<br>供) | 団体<br>(大人) | 団体<br>(子供) | 共通券<br>(赤レンガ<br>建物) | 展示室外<br>(講座,<br>教室等) | 合 計    |
|----|----------|------------|----------------|------------|------------|---------------------|----------------------|--------|
| 元  | 277      | 30,896     | 8,289          | 5,212      | 7,393      | -                   | 2,847                | 54,637 |
| 2  | 251      | 15,918     | 4,782          | 425        | 2,839      | -                   | 856                  | 24,820 |
| 3  | 301      | 15,673     | 6,046          | 750        | 4,071      | 2,644               | 1,799                | 30,983 |

※来館者累計 1,609,552 人 (平成 6 年 6 月 5 日～令和 4 年 3 月 31 日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和 2 年 3 月 4 日から令和 2 年 5 月 31 日 まで閉館。

### ③ 新美南吉童話賞 (応募点数の推移)

| 年度 | 応募総数  | 一 般   | 中学生 | 小学生<br>(高学年) | 小学生<br>(低学年) | 新美南吉<br>オリジナル部門 |
|----|-------|-------|-----|--------------|--------------|-----------------|
| 元  | 1,561 | 847   | 405 | 55           | 28           | 226             |
| 2  | 1,966 | 1,079 | 440 | 45           | 31           | 371             |
| 3  | 1,800 | 844   | 559 | 41           | 38           | 318             |

④ 新美南吉記念館 ガイド実績（案内人数） （単位:人）

| 年度 | 館内展示ガイド | 文学散歩案内 | 合 計   |
|----|---------|--------|-------|
| 元  | 4,873   | 390    | 5,263 |
| 2  | 0       | 0      | 0     |
| 3  | 70      | 93     | 162   |

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ガイドの活動を休止。